

東京放射線

総会特集号

2019年5月号

Vol.66 No.772



公益社団法人 東京都診療放射線技師会
<http://www.tart.jp/>

卷頭言 創立70周年、法人化40周年～歴史を顧みて 創立編～ 石田秀樹
会告 2019年度診療放射線技師のための「フレッシュシーズセミナー」
(第85・86回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)

2019年度第13地区・多摩放射線技師連合会 合同研修会
クリーンデー（中央区内一斉清掃活動）

2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会
事前参加登録延長（最終延長）のお知らせ

総会資料 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会資料

目 次

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

巻頭言 創立70周年、法人化40周年 ~歴史を顧みて 創立編~ 副会長 石田秀樹	2
会告1 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会	3
会告2 2019年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」 (第85・86回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)..... 学術教育委員会	4
会告3 2019年度業務拡大に伴う統一講習会	6
会告4 平成30年度学術奨励賞・新人奨励賞	8
お知らせ1 2019年度第13地区研修会 (多摩放射線技師連合会・教育セミナー合同開催) … 第13地区委員会	9
お知らせ2 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 事前参加登録延長(最終延長)のお知らせ	10
お知らせ3 クリーンデー(中央区内一斉清掃活動) ……………… 第2地区委員会	13
公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会資料	
・第1号議案 平成30年度事業報告(案)	14
I. 総括	
II. 事業報告	
III. 活動報告	
IV. 活動報告(庶務概要)	
・第2号議案 平成30年度決算報告(案)	33
平成30年度監査報告	42
・第3号議案 平成31年度事業計画(案)	43
I. 総括	
II. 定款に基づく本会の事業	
III. 委員会事業計画	
・第4号議案 平成31年度予算(案)	55
・第5号議案 定款改正(案)	57
パイプライン	
・超音波画像研究会 第257・258回定例会	58
・第36回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会	59
平成30年4月～平成31年3月期会員動向	60
平成30年度第12回理事会報告	61

Column & Information

・休載のお知らせ	1
・求人情報	60
・学術講演会・研修会等の開催予定	63

休載のお知らせ

5月号は総会資料掲載の特集号のため「連載 学術が行く～セミナー報告～」、「こえ(印象記)」、「イエローケーキ」は休載致します。

卷頭言



創立70周年、法人化40周年 ～歴史を顧みて 創立編～

副会長 石田秀樹

5月になり新元号も“令和”に制定され、新緑の風薫る爽やかな季節となりました。目に映るものととても新鮮で、新たな目標へ一歩も二歩も、前進したくなる気持ちが満ちてまいります。来年の2020年東京オリンピック開催年に公益社団法人東京都診療放射線技師会は記念すべき創立70周年、法人化40周年を迎えるための準備を進めています。この70年目の節目に、先人の労苦を偲び、その業績を讃えるとともに散逸していた記録や専門部及び地区・支部活動の記録を後世に残し、そして未来の医療の発展を願って創立70周年、法人化40周年記念事業を執り行います。われわれは、歴史を学ぶことによって現在を知り、そして未来を拓くことができます。本会は診療エックス線技師法制定2年前の1950年（昭和25年）、東京都放射線技師会（初代会長 荒川 昌）として誕生しました。時代背景として技師法制定運動の高まりがあります。技師法制定運動の起源は古く、昭和10年、内務省衛生局に「レントゲン技術者資格検定規則」の制定を陳情したという記録のほか、昭和17年には「放射線医学技術員資格制度に関する件」を国会に請願し採択されたという記録もあります。しかしながら、全国規模での本格的取り組みを開始したのは、昭和21年「医療放射線技師法草案」の着手からとなり、当初は、日本放射線技術学会によって運動がすすめられ、本拠は京都にありました。敗戦による極めて困難な生活環境の中、日本医師会、厚生省、国会および占領軍司令部（GHQ）などへの説得工作が続けられて、文字どおり死闘の連続であったと聞きます。診療エックス線技師法制定運動が進捗するに従い、迅速、適切な対応が要求され、技師会を創設して技師法制定運動に専心するべきとの判断から、昭和22年、日本放射線技師会が設立され運動の拠点を東京に移し、昭和26年、遂に宿願のエックス線技師法の制定をみたのです。日本放射線技師会の設立に伴い地方組織として都道府県技師会が設立されることとなり、昭和25年、東京都放射線技師会が誕生しました。創立当初の事業は、専ら技師法制定の促進と制定後に行われるであろう国家試験において全会員を合格に導くための補習教育講習会の実施でした。わら半紙にガリ版刷りのテキストで1週間連日夜間21時00分まで土日もなく受講し、現業者の第一回国家試験（特例）は、昭和28年に実施され、その後5年間継続されました。会員のほぼ全員が合格し、免許取得を果たしたのも束の間、昭和30年にはRIおよび高エネルギー放射線の医学利用が始まったことから、必然的に業務範囲の拡大が議論の的となり、昭和32年、ふたたび技師法改正運動が開始されました。10余年にわたる熾烈な闘いが再度続けられ、昭和43年、診療放射線技師及び診療エックス線技師法が誕生し、診療放射線技師制度の発足をみました。法改正をみるや直ちに厚生大臣指定による診療放射線技師試験受験資格取得講習会を開催し、昭和44年に実施された第2回診療放射線技師試験受験の道を開きました。幸いにして会員の大多数が診療放射線技師への移行を果たすことができました。先人達の苦惱の連続の中、診療放射線技師法は自らの力で勝ちとったという実感が持てます。そして法人化へつながっていました。

会員の皆さん方との思いを共有し創立70周年、法人化40周年記念事業の準備を進めてまいりたいと思います。何卒、参加、参画、ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

会告 1

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会

公益社団法人東京都診療放射線技師会定款及び規程に則り、下記のように定期総会を開催致します。

記

日 時：令和元年6月14日（金）19時00分～
会 場：日暮里サニーホール（ホテルラングウッド4階）
東京都荒川区東日暮里5-50-5
ア クセス：JR日暮里駅南口より徒歩1分

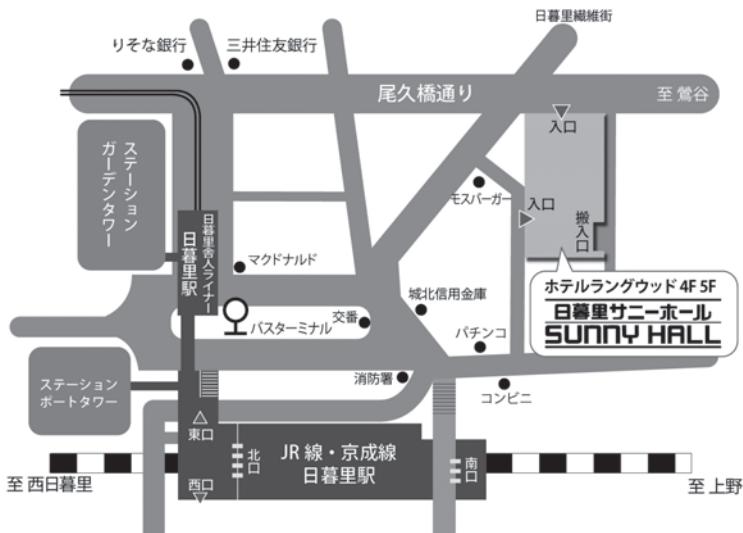
総会次第

- 第1号議案：平成30年度事業報告（案）
- 第2号議案：平成30年度決算報告（案）
平成30年度監査報告
- 第3号議案：平成31年度事業計画（案）
- 第4号議案：平成31年度予算（案）
- 第5号議案：定款改正（案）

*代議員の皆さまのスケジュール調整をお願い致します。

以上

公益社団法人東京都診療放射線技師会
会長 篠原 健一



会 告

2

2019年度診療放射線技師のための 「フレッシュヤーズセミナー」

第85・86回日暮里塾ワンコインセミナー（新入会促進セミナー）合同開催

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人東京都診療放射線技師会

2019年度診療放射線技師のための「フレッシュヤーズセミナー」、第85・86回日暮里塾ワンコインセミナー（新入会促進セミナー）を合同開催致します。

これは公益社団法人日本診療放射線技師会と公益社団法人東京都診療放射線技師会の共同企画であり、新人診療放射線技師を対象としたセミナーです。本セミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学ぶだけではなく、診療に対応できるよう知っておくべき基礎知識の習得を目的として開催します。

今回は同じ内容で2回開催致します。ご都合の良い方を選び、ご参加ください。

記

日 時：第1回：令和元年5月12日（日） 9時00分～17時40分（受付開始8時30分～）
第2回：令和元年6月 9日（日） 9時00分～17時40分（受付開始8時30分～）
※同一内容

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

定 員：60名（定員になり次第締め切り）

受講対象者：診療放射線技師として新入職した者、または経験2～3年程度の者

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“学術教育委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません。

- ア) 講習時間に対し、欠課の合計時間が1割を超えた場合
- イ) 欠課が15分を越えたコマが一つでもあった場合

生涯学習カウント：修了者は「日本診療放射線技師会学術研修」カウントが付与されます。

締め切り：第1回 ※申し込みは終了しました

第2回 令和元年5月26日（日）

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail : gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX : 03-3806-7724

以上

— プログラム (5/12・6/9共通) —

限	時 間	科 目	5/12(日)	6/9(日)	
	8:50~9:00	開講式・オリエンテーション			
1	9:00~10:00	エチケット・マナー講座 医療コミュニケーション	浅沼雅康 (東京女子医科大学病院)	石田秀樹 (昭和大学藤が丘病院)	
2	10:00~10:45	医療安全対策講座	江田哲男 (済生会中央病院)	白木 尚 (東京大学医学部附属病院)	
3	10:55~11:40	感染対策講座	市川重司 (公立福生病院)	渡辺靖志 (みたかクリニック)	
4	11:40~12:10	被ばく低減	圓城寺純至 (公立昭和病院)	徳間信子 (みさと健和病院)	
昼 食 (50分)					
5	13:00~13:30	技師会活動紹介	野口幸作 (東放技理事) 市川重司 (東放技理事)	野口幸作 (東放技理事) 市川重司 (東放技理事)	
6	13:30~14:30	胸部撮影 (技術、装置、解剖)	比内聖紀 (日本大学医学部附属板橋病院)	野中孝志 (公立福生病院)	
7	14:40~15:40	気管支解剖	野口幸作 (東京臨海病院)	野口幸作 (東京臨海病院)	
8	15:50~16:30	CT装置の基礎と撮影技術	長谷川浩章 (東京大学医学部附属病院)	岡本淳一 (東京医科大学病院)	
9	16:30~17:00	臨床検査値と画像	市川重司 (公立福生病院)	野中孝志 (公立福生病院)	
	17:00~17:30	入会案内	野口幸作 (東放技理事)	野口幸作 (東放技理事)	
	17:30~17:40	閉講式			

【東京都診療放射線技師会研修センター】



会 告

3

2019年度業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正され、平成27年4月1日施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。

都道府県技師会にて実施される統一講習会は本年度が最終年度になります。多数の参加をお願い致します。

記

受 講 料：会 員 15,000円、非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会 員 静脈受講者：13,000円、注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円、注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

申込方法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと。

注）東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません。

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります。

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません。

ア) 講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ) 欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます。

申込み期間：各講習会開催初日の2週間前を締め切りとします。

【第1回】※申し込みは終了しました

日 時：令和元年5月25日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）

令和元年5月26日（日）8時30分～17時30分

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

募 集 人 数：30名

【第2回】

日 時：令和元年7月14日（日）
 令和元年7月15日（月・祝日）
場 所：会場調整中
ア ク セス：未定
募 集 人 数：未定

【第3回】

日 時：令和元年9月7日（土）9時10分～18時20分（受付開始9時00分～）
 令和元年9月8日（日）9時10分～17時00分
場 所：三鷹産業プラザ 会議室
 東京都三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ
ア ク セス：JR中央線・総武線 三鷹駅南口より徒歩約8分
募 集 人 数：70名

【第4回】

日 時：令和元年11月16日（土）
 令和元年11月17日（日）
場 所：会場調整中
ア ク セス：未定
募 集 人 数：未定

【第5回】

日 時：令和2年1月25日（土）
 令和2年1月26日（日）
場 所：会場調整中
ア ク セス：未定
募 集 人 数：未定

【第6回】

日 時：令和2年2月29日（土）
 令和2年3月1日（日）
場 所：会場調整中
ア ク セス：未定
募 集 人 数：未定

以上

会 告

4

平成30年度学術奨励賞

演題名 夜間・休日救急診療における読影補助の取組みについて

施設名 東京都保健医療公社大久保病院

発表者 五十嵐三紀

平成30年度新人奨励賞

演題名 腰椎分離すべり症における単純X線画像を用いた形態学的特徴の検討—予後因子について

施設名 昭和大学病院

発表者 山下 優夏

演題名 DWIBS検査における撮像方向の基礎的検討

施設名 昭和大学江東豊洲病院

発表者 西村 栄子

演題名 放射線部門における外国人患者対応への取組みについて

施設名 順天堂大学医学部附属順天堂医院

発表者 富原 潤

演題名 CTガイド下生検における放射線防護ドレープを用いた被ばく低減の検討

施設名 公立昭和病院

発表者 圓城寺純至

2019年度 第13地区研修会 【多摩放射線技師連合会・教育セミナー合同開催】 テーマ「救急症例から考えるテクノロジストスキル」

講 師：JA神奈川県厚生連 相模原協同病院 医療技術部 放射線室 主任 長岡 学 技師

先輩が当直サポートに入ってくれるのも今夜が最後。次回からは独り立ちとなる。

ちょうど、CT撮影を終えたところに先輩が様子を見にきてくれた。先に撮った腹部立位単純写真ではニボー像を確認している。先輩はCTモニターの画像を確認して言った。

「これ造影した方が良さそうだな」…なぜだ???

「腸管壁に気腫像あるから。SMA詰まってるかもしんないぞ。Drに知らせてくる」。その言葉を残してCT室を出て行った。

…そこまで見てなかった。これじゃ独り立ちもまだ先だと言われそうだ(泣)。

救急医療の現場では、広く多岐にわたる知識が求められる。ただし、多くの疾患を経験するには年月が必要。実症例から診療放射線技師としてのスキルを考える!!

記

日 時：令和元年5月21日（火）19時00分～20時30分

会 場：たましんRISURUホール5階 第1会議室（立川市錦町3-3-20）

参 加 費：診療放射線技師500円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

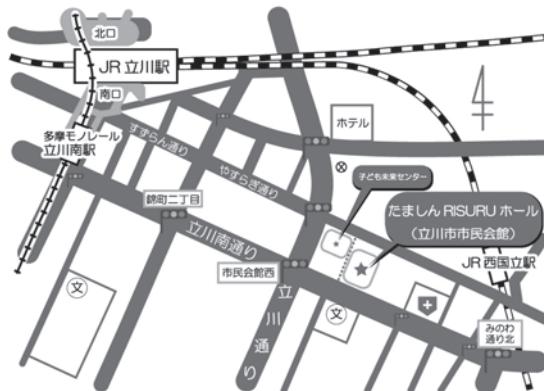
カウント付与：多摩放技カード2ポイント付与

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“第13地区”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。※当日参加も可能です。

問い合わせ：第13地区委員長 鮎川幸司 E-Mail：area13@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



* 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

お知らせ

2

2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 事前参加登録延長（最終延長）のお知らせ

令和元年6月29日（土）・30日（日）に開催される2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会の事前参加登録期限を延長しました。

事前参加登録期限：令和元年5月31日（金）終日まで

参 加 費

・会員（日本診療放射線技師会・都県技師会）	<u>事前登録：4,000円</u>	当日：5,000円
・非会員	<u>事前登録：6,000円</u>	当日：7,000円

情報交換会

・会員（日本診療放射線技師会・都県技師会）	<u>事前登録：6,000円</u>	当日：10,000円
・非会員	<u>事前登録：8,000円</u>	当日：12,000円

事前登録割引がありますので、とてもお得です。

*事前登録の場合、後日振込用紙を郵送致しますので指定期日までに振り込みをお願い致します。振り込みが確認できなかった場合、当日登録として処理されますのでご注意ください。

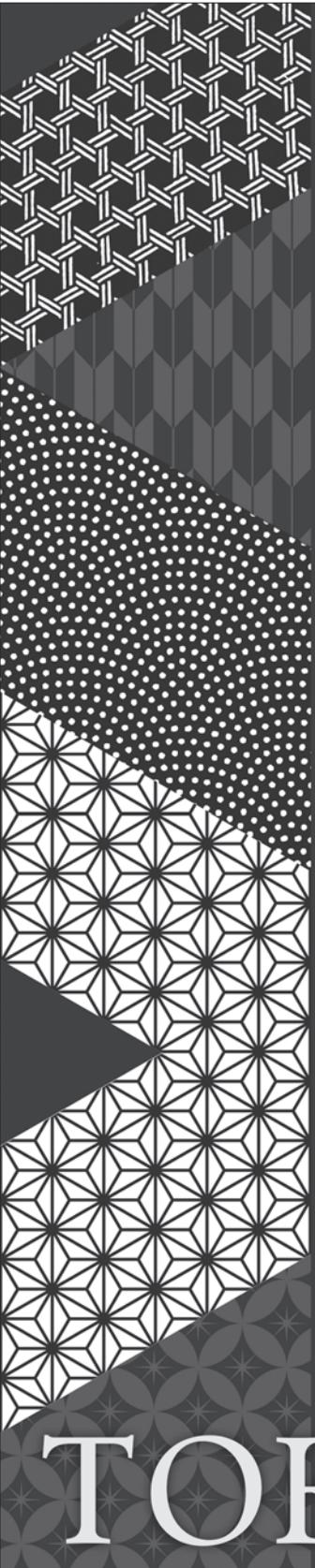
大会ホームページURL

<https://www.kuba.co.jp/tart2019/index.html>



事前参加登録URL

<https://www.kuba.co.jp/tart2019/form.html>



TOKYO

2019年度 関東甲信越 診療放射線技師学術大会 つながる医療 つなげる和 One for all, All for one

2019年度

2019年
6月29日(土)・30日(日)



【主催】

公益社団法人日本診療放射線技師会
公益社団法人東京都診療放射線技師会
一般社団法人群馬県診療放射線技師会
一般社団法人山梨県診療放射線技師会
一般社団法人栃木県診療放射線技師会
公益社団法人神奈川県放射線技師会
公益社団法人茨城県診療放射線技師会
一般社団法人千葉県診療放射線技師会
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
一般社団法人長野県診療放射線技師会
一般社団法人新潟県診療放射線技師会

【実施】

公益社団法人東京都診療放射線技師会

【大会長】

篠原健一

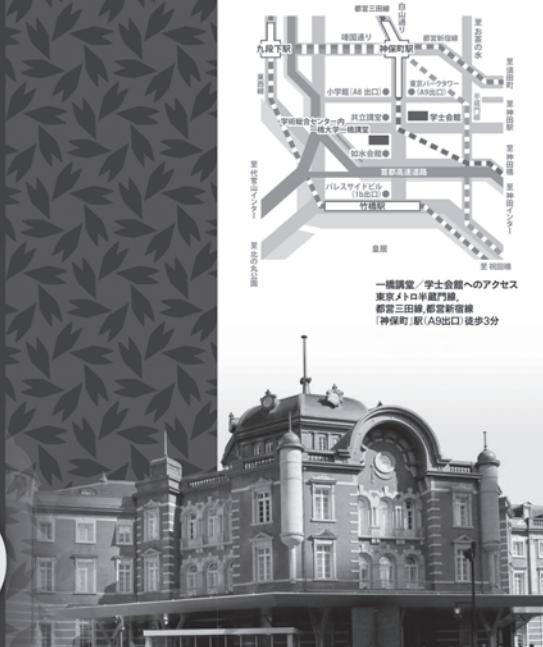
公益社団法人東京都診療放射線技師会会长

【会期】

2019年
6月29日(土)・30日(日)

【学会会場】
一橋大学一橋講堂

【情報交換会会場】
学士会館



公開講座

参加費
無料

大会特別講演

6月29日(土) 15:00~16:00

「ラグビーワールドカップ2019がやってきた
～One for all, All for one～」

講師:徳増 浩司 氏

公益財団法人
ラグビーワールドカップ2019組織委員会 事務総長特別補佐



市民公開講座1

6月30日(日) 10:00~11:00

「学ぶことは生きること
～院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと～」

講師:副島 賢和 氏

昭和大学附属病院内学級担当
昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授



市民公開講座2

6月30日(日) 11:00~12:00

「動物の飼育・健康管理と動物園の楽しみ方」

講師:福田 豊 氏

東京都恩賜上野動物園 園長

(諸事情により講師が変更される場合があります。)



2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会

会場:一橋大学一橋講堂

アクセス: 東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線

神保町駅(A8・A9出口)徒歩4分

東京メトロ東西線

竹橋駅(1b出口)徒歩4分

主催/実施

公益社団法人東京都診療放射線技師会

大会ホームページ <https://www.kuba.co.jp/tart2019/>



クリーンデー（中央区内一斉清掃活動）

中央区では、平成3年より5月30日（ゴミゼロの日）に近い日曜日に、区民、事業者等で区内の一斉清掃活動を実施されています。第2地区は平成27年度より、この清掃活動に中央区の関連団体として参加しております。

毎年秋に開催されます「中央区健康福祉まつり」の会場となる、中央区保健所、あかつき公園周辺を、地元明石町会の皆さまと清掃活動を実施します。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：令和元年5月26日（日）8時30分～10時30分

場 所：中央区保健所、あかつき公園、明石町会周辺
〒104-0044 東京都中央区明石町12-1

ア クセス：東京メトロ有楽町線新富町駅 1番出口より 徒歩1分
東京メトロ日比谷線築地駅 3・4番出口より 徒歩5分

参 加 費：無 料

清掃活動に必要な、軍手・ゴミ袋・トングなどの、清掃用具は準備致します。
動きやすい服装で、お越しください。

申込方法：ご協力いただける方は、下記メールアドレスからお申し込みください。
集合場所や時間などの詳細な案内を、連絡させていただきます。

問い合わせ：第2地区委員長 関谷 薫 E-Mail：area02@tart.jp

以上

公益社団法人東京都診療放射線技師会

第70回定期総会資料

第1号議案 平成30年度事業報告（案）

I. 総括

平成30年度を振り返ると、ますさままな自然災害を思い浮かべる。「北陸（福井）豪雪」「島根県西部地震」「大阪府北部地震」「平成30年7月豪雨」「台風（複数）」「北海道胆振東部地震」その他、夏の猛暑も含め被災された方々に心よりお見舞いを申し上げる。

一方、平昌オリンピックで冬季最多のメダル13個獲得、テニス全米オープンで大坂なおみ選手が日本人として初優勝、豊洲市場開場、本庶佑氏のノーベル生理学・医学賞などうれしい話題もあった。

本会にとっても大きな転換点や大きな事業の実質的出発点に立つなど、多様な年度であった。

まずは、5月26日（土）の第69回定期総会である。1950年（昭和25年）に本会が創立して以来初となる代議員制による総会を開催した。それに先立ち、新制度変更後初の代議員選挙が行われたが、各地区のご理解と多大なるご協力により、所属会員30人に一人の割合で滞りなく代議員を決めていただいた。会員、選挙管理委員の皆さんにあらためて御礼を申し上げたい。

今年の6月29日・30日に開催される関東甲信越診療放射線技師学術大会・東京大会の準備も着々と進み、12月に募集を開始した演題登録も目標の100演題を超えた。2年前のキックオフミーティングで大会テーマを『つながる医療 つなげる“和”～One for all, All for one～』と決定し、「つながる」「つなげる」にチーム医療推進やその手段、目的、理念となるさまざまな要素に“和”的意志を込め、サブタイトルについては「一人は皆のために、皆は一つの目的のために」という思いを重ねた。そしてこの学術大会は、2020年の創立70周年、東京ビッグサイトでの開催が決まった2021年の第37回日本診療放射線技師学術大会＋アジアオーストラレシア放射線技師学術会議（AACRT）にもつながる重要な事業である。そしてさらに、組織の活力を次世代、未来へとしっかりと継承することも肝要であると思っている。

業務範囲拡大に伴う統一講習会は全6回開催し、本会による当該講習会の実施回数、受講人数とも、本年度も他道府県に比べて一番多い数値となった。立地上本会会員以外の多くの方にも受講していただいた。この事業は2016年度入学以降の学生が、2019年度以降の国家試験に合格して診療放射線技師となることで初めて養成カリキュラムと国試が一貫して完結となる。それ以外の方は新卒者も含め全員受講対象であるので、2019年度まで継続する予定である。

国際化（交流）関連では、本会と学術交流協定を締結しているSRTA（ソウル特別市放射線士会）の安会長をはじめ学術・国際部理事、演者ら7名に、2018年6月30日～7月1日に関東甲信越診療放射線技師学術大会（新潟大会）にご参加いただいた。本会からは、2019年3月16日のSRTA学術大会2019にインターナショナルセッション発表者2名を含む6人で参加してきた。2019年6月29日～30日の関東甲信越診療放射線技師学術大会（東京大会）にSRTAの演題発表者2名を含むメンバーを迎える予定となっている。

われわれ診療放射線技師は国民の皆さんへの信頼に応え、医療安全の確保、医療及び公衆衛生の向上に寄与すべく、さまざまな方策を展開しなければならない。安心・安全そして納得できる医療技術の提供を求められている。常に最先端の医療技術を学び、Evidence（最善の根拠）と専門性と患者の価値観の統合に基づいた医療技術＝EBMを提供する必要がある。昨年度も、各種認定技師・専門技師の育成を関連団体と連携しながら推進し、本部または各支部・地区主催の各種講演会、セミナー、勉強会を開催した。今回の業務範囲拡大の結果が国民医療のためによかつたのか、チーム医療推進に寄与したのか、それがさらなる業務拡大につなげなければならない。国民の医療安全の点を見すえて、10年後、20年後、30年後のあるべき未来のためにいま何をすべきかが重要である。現役中に実現できなくても、いま取り組んでおかなければ、さらに遠い未来となる。われわれには、この職能をより良いもの、より必要とされ信頼され責任を果たせる職能にして引き継ぐ使命がある。

本会事業・活動の推進に対し、多大なご理解をいただいたことに感謝申し上げるとともに、新年度も今まで以上に都民・国民・会員のために本会の事業を推進する所存であり、皆さま方のより一層のご支援とご協力をお願いする次第である。

II. 事業報告

1. 診療放射線技術の向上に関する調査・研究および指導に関する事業

1) 第16回ペイシェントケア学術大会

開催日時：平成30年5月26日（土）10時00分－15時30分

開催場所：日暮里サニーホール（ホテルラングウッド4階）

大会テーマ：「Medical care trusted by patients」

講 師：

◆現場からの接遇報告

1. 「健診（乳腺）現場からの報告」	みさと健和病院	徳間 信子
2. 「小児撮影現場からの報告」	東京都立小児総合医療センター	斎藤 弘巳
3. 「放射線治療現場からの報告」	日本大学医学部附属板橋病院	比内 聖紀

◆パネルディスカッション「患者から信頼される医療の実践」

1. 「薬剤師の目線から（病棟薬剤業務）」	日本医科大学付属病院	林 太祐
2. 「看護師の目線から（PFM (Patient Flow Management)）」	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	玉上 淳子
3. 「診療放射線技師の立場から（医療安全管理者）」	公益社団法人地域医療振興協会東京北医療センター	關 良充

◆ランチョンセミナー

「医療被ばく低減への取り組みと医療安全」

株式会社島津製作所 医用機器事業部グローバルマーケティング部 田中 修二

◆教育講演

「被ばく低減施設を取得しよう～Medical care trusted by patients～」

上尾中央総合病院 佐々木 健

◆特別講演（市民公開講座）

「患者の健康は食事から～Medical care trusted by patients～」

公益財団法人東京都保健医療公社東部地域病院栄養科 田村 清美

公益社団法人東京都栄養士会 理事

参加人数：100名（会員89名、非会員1名、学生1名、講師9名）

2) 第17回サマーセミナー

開催日時：平成30年8月25日（土）15時00分－17時15分

開催場所：東京医科大学 教育研究棟 3階第1講堂

大会テーマ：「骨盤領域疾患を理解する」

講 師：婦人科（子宮）疾患と画像	東京医科大学病院	岡本 淳一
婦人科（卵巣）疾患と画像	帝京大学医学部附属溝口病院	原子 満
泌尿器（前立腺）疾患と画像	公立福生病院	野中 孝志
泌尿器（膀胱）疾患と画像	昭和大学藤が丘病院	本寺 哲一

参加人数：58名（会員52名、非会員3名、新卒かつ新入会3名）

3) 第17回ウインターセミナー

開催日時：平成31年1月26日（土）15時00分－17時30分

開催場所：公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属 永寿総合病院

大会テーマ：「病棟撮影（ポータブル撮影）の現状」

講 師：病室（ポータブル）撮影の線量低減の工夫	公立福生病院	城尾 俊
救急撮影現場（初療室）での撮影の実際と注意点	災害医療センター	森屋 和也
病室撮影での実際—撮影体位—	イムス葛飾ハートセンター	米澤 俊和

病室撮影での実際—画像処理・線量—

杏林大学医学部付属病院

白川 佑也

参加人数：47名（会員40名、新卒かつ新入会6名、一般1名）

4) 第21回メディカルマネジメント研修会

開催日時：平成30年11月15日（木）19時00分－20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「医療被ばく低減施設認定—認定取得の意義と評価項目について—」

講 師：JART医療被ばく安全管理委員会委員

JART医療被ばく低減施設認定チーフサーバイザー

聖マリアンナ医科大学病院

佐藤 寛之

参加人数：54名（会員52名、非会員2名）

5) 平成30年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」

(1) 診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」（第77回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催）

開催日時：平成30年5月13日（日）9時00分－17時20分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講 師：エチケット・マナー講座・医療コミュニケーション

昭和大学歯科医院

石田 秀樹

医療安全対策講座

江田 哲男

感染対策講座

市川 重司

被ばく低減

山崎 綾乃

技師会活動紹介

野口 幸作

胸部撮影（技術、装置、解剖）

市川 重司

気管支解剖

比内 聖紀

CT装置の基礎と撮影技術

野口 幸作

造影剤副作用（CT、MRI）

長谷川 浩章

入会案内

徳間 信子

東京都診療放射線技師会

野口 幸作

参加人数：49名（非会員49名）

(2) 診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」（第78回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催）

開催日時：平成30年6月10日（日）9時00分－17時20分

開催場所：三鷹産業プラザ7階 704・705室

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講 師：エチケット・マナー講座・医療コミュニケーション

東京女子医大病院

浅沼 雅康

医療安全対策講座

白木 尚

感染対策講座

渡辺 靖志

被ばく低減

関 真一

技師会活動紹介

野口 幸作

胸部撮影（技術、装置、解剖）

市川 重司

気管支解剖

野中 孝志

CT装置の基礎と撮影技術

野口 幸作

造影剤副作用（CT、MRI）

岡本 淳一

入会案内

市川 篤志

日本大学板橋病院

野口 幸作

参加人数：50名（非会員50名）

6) きめこまかな生涯教育

(1) 第62回きめこまかな生涯教育

開催日時：平成30年6月24日（日）9時30分－12時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「CT基礎を理解する（初級者向け）」…次のステップに行く前に…」

講 師：「CT装置の基礎 原理および画質（MTF、NPS）」

北里大学北里研究所病院

小林 隆幸

「CT装置の線量管理 線量測定およびDRL」

東京慈恵会医科大学附属病院

庄司 友和

「CT検査の実践 造影技術および臨床画像解説」

日本大学医学部附属板橋病院

市川 篤志

参加人数：61名（会員43名、非会員3名、新卒かつ新入会15名）

(2) 第63回きめこまかな生涯教育

開催日時：平成30年6月24日（日）14時00分－17時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「やさしいMRI（初級者向け）」…次のステップに行く前に…」

講 師：「MRI装置と原理」

東京大学医学部附属病院

鈴木 雄一

「脂肪抑制と代表的なアーチファクト」東京大学医学部附属病院

鈴木 雄一

「よく用いられるシーケンス」 東京大学医学部附属病院

鈴木 雄一

参加人数：61名（会員44名、非会員3名、新卒かつ新入会12名、他職種2名）

(3) 第64回きめこまかな生涯教育

開催日時：平成30年9月29日（土）15時00分－18時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「実践、ROC実習、実習、実習」

講 師：群馬パース大学

今尾 仁

参加人数：6名（会員6名）

7) 第18回（公社）東京都診療放射線技師会・（公社）日本放射線技術学会東京支部合同学術講演会

開催日時：平成30年10月20日（土）16時00分－18時00分

開催場所：JR東京総合病院

テー マ：「疫学データから考える放射線健康リスク」

講 師：筑波大学医学医療系

磯部 智範

参加人数：56名（TART会員54名、新卒かつ新入会2名）

8) 第11回MRI集中講習会

開催日時：平成31年2月3日（日）13時00分－18時10分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

講 師：「原理（基礎）および安全管理（専門試験問題含む）」

杏林大学医学部付属病院

宮崎 功

「MRIの安全性（専門試験問題含む）」 みたかクリニック

渡辺 靖志

「パルスシーケンスおよび高速撮像法（パラレルイメージング）（専門試験問題含む）」

虎の門病院

高橋 順士

「アーチファクト（専門試験問題含む）」 公立福生病院

野中 孝志

「脂肪抑制（専門試験問題含む）」 東京慈恵会医科大学附属柏病院

北川 久

参加人数：49名（会員47名、非会員2名）

9) 日暮里塾ワンコインセミナー

(1) 第77回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー同時開催）

開催日時：平成30年5月13日（日）9時00分－17時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

講 師：5) 平成30年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」に記載

参加人数：49名（非会員49名）

(2) 第78回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー同時開催）

開催日時：平成30年6月10日（日）9時00分－17時00分

開催場所：三鷹産業プラザ

講 師：5) 平成30年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」に記載

参加人数：50名（非会員50名）

(3) 第79回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成30年7月19日（木）19時00分－20時30分

開催場所：国分寺労政会館

テー マ：「明日から役立つ知識 一般撮影 実技（実演）によるポジショニング」

講 師：「胸部・腹部」 杏林大学医学部付属病院 山下 晃司

「脊椎（頸椎、胸椎、腰椎）」 杏林大学医学部付属病院 井上 靖嗣

「肩関節・膝関節」 杏林大学医学部付属病院 橋本 直也

参加人数：36名（会員33名、非会員3名）

(4) 第80回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成30年8月29日（水）19時00分－20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「適正な画像濃度を理解する（センシトメトリー—デジタル画像）」

講 師：公立福生病院 市川 重司

参加人数：56名（会員32名、非会員9名、新卒かつ新入会14名、学生1名）

(5) 第81回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成30年10月12日（金）19時00分－20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「放射線画像のインポート・エクスポート業務 効率的な業務と問題点」

講 師：株式会社アイティーネット 森住 隆浩

参加人数：17名（会員17名）

(6) 第82回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成30年11月28日（水）19時00分－20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「最近のトレンドから見る医療安全対策」

講 師：株式会社ジェイマックシステム 営業部 営業推進グループ 西岡恵利加

参加人数：18名（会員15名、非会員3名）

(7) 第83回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成31年1月17日（木）18時30分－20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「学術教育が選んだH30年度発表演題」

講 師：1. 線量低減を目的とした骨盤撮影条件の検討

公立福生病院 鮎川 幸司

2. 放射線部門における外国人患者対応への取組みについて

順天堂大学医学部附属順天堂医院 富原 潤

3. 遺物確認用画像処理パラメータを用いた、視覚評価による有用性の検討

大和会東大和病院 高橋 雄大

4. マンモグラフィ読影補助業務における乳腺構成分類の基準画像を用いた効果について

昭和大学藤が丘病院 白川 裕唯

5. DWIBS検査における撮像方向の基礎的検討

昭和大学江東豊洲病院 西村 栄子

6. 超高精細CTにおける逐次近似再構成を使用した側頭骨CTの画質評価：

画像スライス厚および撮影線量1/2への検討

杏林大学医学部付属病院 山村 恒

7. CTガイド下生検における放射線防護ドレープを用いた被ばく低減の検討
　　公立昭和病院　　　　　　　圓城寺純至
8. 腰椎分離すべり症における単純X線画像を用いた形態学的特徴—予後因子について
　　昭和大学病院　　　　　　　山下 優夏
9. 夜間・休日救急診療における読影補助の取組みについて
　　東京都保健医療公社大久保病院　　　五十嵐三紀
10. 胎児CTにおける自作ファントムを用いた胎児被ばく線量の検討
　　東邦大学医療センター大森病院　　　尾池 里紗

参加人数：64名（会員51名、非会員13名）

10) 支部研修会

(1) 城東支部研修会

開催日時：平成30年7月27日（金）19時00分－20時30分
開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター
テーマ：「上部消化管造影検査の基礎と応用」
講師：東葛病院　　　　　　　安藤 健一
参加人数：59名（会員50名、非会員9名）

(2) 城北支部研修会

開催日時：平成30年10月26日（金）19時00分－20時00分
開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター
テーマ：「AIとの上手な付き合い方」
講師：平成28年度卓越研究員　　　　　西野 信也
参加人数：44名（会員38名、非会員2名、新卒かつ新入会2名、一般2名）

(3) 城西支部研修会

開催日時：平成30年10月30日（火）19時00分－20時30分
開催場所：東京医科大学病院 教育研究棟 3階第1講堂
テーマ：「被ばく管理システム メーカーによる被ばく管理システムの説明と技師からの使用経験」
講師：バイエル薬品　　　　　　　山内 宏祥
　　　聖路加国際病院　　　　　　　須山 貴之
　　　GEヘルスケア　　　　　　　　坂木 洋
　　　国際医療研究センター病院　　　篠崎 雅史
参加人数：75名（会員63名、非会員5名、一般7名）

(4) 城南支部研修会

開催日時：平成31年1月12日（土）14時00分－17時30分
開催場所：東邦大学医療センター大橋病院 臨床講堂
テーマ：「改正された放射線障害防止法と医療施設の対応 —放射線障害予防規程作成にむけて—」
講師：元国立がん研究センター中央病院治療部診療放射線技師長　　　小高喜久雄
　　　東邦大学医療センター佐倉病院中央放射線部技師長補佐　　　　伊藤 照生
参加人数：37名（会員33名、非会員4名）

(5) 多摩支部研修会

開催日時：平成31年3月8日（金）19時00分－20時30分
開催場所：国分寺労政会館 第4会議室
テーマ：「代表的なパニック画像（危険な状態の画像）を紹介し共有と知識の向上を目指す」
　　パニック画像？？？ —最初に画像を見るのはあなたです—
講師：公立福生病院 医療技術部部長　　　　　市川 重司
参加人数：90名（会員71名、非会員9名、新卒かつ新入会10名）

11) 地区研修会

(1) 第9地区研修会

開催日時：平成30年7月17日（火）19時00分－20時00分

開催場所：板橋区立グリーンホール			
テ　マ：「これから始める超音波検査」			
講　師：群馬パース大学 保健科学部 放射線学科			今尾　仁
参加人数：25名（会員22名、非会員3名）			
(2) 第4地区研修会			
開催日時：平成30年7月27日（金）19時00分－21時00分			
開催場所：東京都済生会中央病院			
テ　マ：「いまさら聞けない乳房検査　—高濃度乳腺の現状から診断まで—」			
講　師：がん研究会有明病院			荻谷　朗子
参加人数：70名（会員62名、新卒かつ新入会1名、他職種5名、一般2名）			
(3) 第2地区研修会			
開催日時：平成30年9月28日（金）19時00分－20時30分			
開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター			
テ　マ：「MRIにおける基本のキ　—基礎テクニックから安全管理まで—」			
講　師：聖路加国際病院			船田　重和
参加人数：50名（会員38名、非会員11名、新卒かつ新入会1名）			
(4) 第13地区研修会			
開催日時：平成30年10月17日（水）19時00分－20時30分			
開催場所：日本医科大学多摩永山病院 C棟2階集会室			
テ　マ：「被ばく管理と被ばく低減」			
講　師：「小児撮影に関して～ファンティクサ使用法の工夫～」			
公立福生病院			松田亜祐美
「医療法改定における被ばく線量記録について」			
日本医科大学多摩永山病院			
「被ばく低減施設認定取得に向けて」聖マリアンナ医科大学病院			笛沼　和智 佐藤　寛之
参加人数：40名（会員38名、新卒かつ新入会2名）			
(5) 第1地区研修会			
開催日時：平成30年10月19日（金）19時00分－20時30分			
開催場所：社会福祉法人三井記念病院 住友ビル3階会議室			
テ　マ：「大腸CT検査の基礎」			
講　師：イーメディカル東京			鈴木　雅裕
参加人数：33名（会員29名、非会員3名、新卒かつ新入会1名）			
(6) 第15地区研修会			
開催日時：平成30年11月22日（木）19時00分－20時40分			
開催場所：高津市民館			
テ　マ：今日学んで明日から実践「一般撮影パラメータ」			
講　師：コニカミノルタジャパン株式会社			石田　貴彦
富士フィルムメディカル株式会社			酒匂　俊平
参加人数：123名（会員74名、非会員26名、新卒かつ新入会16名、他職種6名、一般1名）			
(7) 第3地区研修会			
開催日時：平成31年1月29日（火）19時00分－20時30分			
開催場所：東京医科大学病院			
テ　マ：ティーチングファイル　—ここがポイント— 大血管の解剖から撮影・見つかる疾患まで			
講　師：「血管の解剖・生理」	国立がん研究センター東病院		熊谷　大樹
「血管造影CTの撮像方法」	東京医科大学病院		平瀬　繁男
「血管撮像　撮影から見つかる疾患」	東京医科大学病院		松本　亘
参加人数：56名（会員38名、非会員10名、新卒かつ新入会8名）			
(8) 第14地区研修会（第14地区施設見学）			
開催日時：平成31年2月16日（土）15時00分－17時00分			
開催場所：松戸市立総合医療センター			

テー マ：「第14地区の施設を見学して技師間の交流を図る」

講 師：松戸市立総合医療センター診療放射線技師

参加人数：18名（会員18名）

(9) 第12地区研修会

開催日時：平成31年2月22日（金）18時30分－20時30分

開催場所：佐々総合病院 三号館 4階ホール

テー マ：「学会発表への道 一ネタ探しのコツから英文発表まで—」

講 師：公立福生病院

市川 重司

参加人数：40名（会員37名、新卒かつ新入会2名、一般1名）

(10) 第8地区研修会

開催日時：平成31年2月23日（土）16時00分－17時30分

開催場所：東邦大学医療センター大森病院 5号館地下1階 臨床講堂

テー マ：「その照射野は細胞に何をもたらすのか」

講 師：杏林大学保健学部診療放射線技術学科

石川 純也

参加人数：20名（会員18名、一般2名）

(11) 第4地区・第16地区研修会（埼玉県診療放射線技師会第2地区との合同勉強会）

開催日時：平成31年2月24日（日）9時50分－18時30分

開催場所：JR東京総合病院 講堂（B1）

テー マ：「骨軟部 撮影セミナー2019 ～さらなるスキルアップを目指して～」

講 師：東京メディカルクリニック

福田 国彦

参加人数：136名（会員130名、非会員6名）

(12) 第5地区研修会

開催日時：平成31年3月1日（金）19時00分－20時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「3次救急施設における診療放射線技師の業務」—日本医科大学付属病院 重症部門のご紹介—

講 師：日本医科大学付属病院 放射線科主任

平井 国雄

参加人数：50名（会員27名、非会員18名、新卒かつ新入会5名）

(13) 第6地区研修会（第6地区meeting）

開催日時：平成31年3月2日（土）16時00分－18時30分

開催場所：中央医療技術専門学校 視聴覚室

テー マ：「撮る&診る ～二つの視点から～」

講 師：「一般撮影（四肢）」

春日部市立医療センター

工藤 年男

「理学療法士として放射線画像に期待すること」

イムス東京葛飾総合病院リハビリテーション科

根本 伸洋

「活動報告」

中央医療技術専門学校

学生

参加人数：54名（会員30名、非会員2名、新卒かつ新入会2名、一般20名）

12) 特別委員会研修会およびサーベイメータ確認校正

(1) SR推進委員会研修会

開催日時：平成30年11月3日（土）13時00分－17時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「災害対策研修会 医療機器の災害対策 ～地震・水害～」

講 師：SR推進委員会委員

渡辺 靖志

SR推進委員会委員

布川 嘉信

SR推進委員会委員

福原かほる

富士メディカル株式会社

寺脇 唯史

島津メディカルシステムズ株式会社

高原 弘幸

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

浅井 信雄

株式会社フィリップス・ジャパン

森澤 一樹

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

三谷 慎治

参加人数：22名（会員22名）

(2) SR推進委員会研修会

開催日時：平成31年3月10日（日）13時00分－16時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「緊急被ばく医療講習会—3.11を風化させないために—」

講 師：国際医療研究センター

　　国立災害医療センター

　　国立災害医療センター

武田 聰司

福原かおる

金子 貴之

参加人数：9名（会員9名）

13) ボランティア活動（地球環境保全活動）

(1) 中央区クリーンデー（中央区内一斉清掃日）

開催日時：平成30年5月27日（日）9時00分－10時00分

活動場所：中央区保健所周辺

参加人数：13名（会員11名、一般2名）

(2) 荒川河川敷清掃活動 荒川クリーンエイド2018@北区荒川岩淵関緑地

開催日時：平成30年10月28日（日）10時00分－13時00分

活動場所：北区荒川岩淵関緑地

参加人数：8名（会員8名）

2. 放射線医療並びに放射線障害防止の普及啓発に関する事業

各健康フェスティバルに参加出展

(1) ピンクリボンウォーク2018

日 時：平成30年4月15日（日）9時00分－14時00分

会 場：お台場シンボルプロムナード公園

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：0名（悪天候の為中止）

(2) 看護フェスタ2018

日 時：平成30年5月12日（土）12時00分－16時00分

会 場：新宿駅西口広場イベントコーナー

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：193名（会員9名、一般184名）

(3) ピンクリボンウォーク2018

日 時：平成30年7月8日（日）12時00分－15時00分

会 場：昭和女子大学

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：130名（会員4名、一般126名）

(4) 平成30年度練馬区健康フェスティバル

日 時：平成30年10月21日（日）10時00分－16時00分

会 場：としまえん

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

参 加 者：78名（会員7名、一般71名）

(5) 中央区健康福祉まつり2018

日 時：平成30年10月28日（日）9時30分－15時30分

会 場：中央区保健所

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：121名（会員11名、一般110名）

(6) OTAふれあいフェスタ2018

日 時：平成30年11月3日（土）－11月4日（日）10時00分－16時00分

会 場：ボートレース平和島

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動・無料骨密度測定
来 場 者：514名（会員27名、一般487名〈乳がんしこり体験276名、骨密度測定211名〉）

(7) 第34回東村山市民健康のつどい

日 時：平成30年11月10日（土）－11月11日（日）9時30分－16時00分

会 場：東村山市役所いきいきプラザ

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：624名（会員13名、一般611名）

3. 放射線機器および資材の改良に関する事業

各種学会や研修会に協力し、医用放射線機器の改良に努力し、もって都民に保健衛生向上に寄与した。

4. 関連団体との連携協調に関する事業

本会では関連機器団体との懇親と調和を目的として、“2019年新春のつどい”を開催した。

開 催 日：平成31年1月11日（金）18時30分－20時00分

会 場：ホテルラングウッド（荒川区日暮里）

参 加 者：155名（会員69名、新卒かつ新入会19名、業界51名、来賓7名、招待9名）

公益社団法人日本診療放射線技師会との連携強調を目的として業務拡大に伴う統一講習会、基礎技術講習「一般撮影」を開催した。

業務拡大に伴う統一講習会

今年度も、公益社団法人日本診療放射線技師会のカリキュラムに則り、都内各所で講習会を行った。従来の土日開催だけでなく、日日開催を行うなど、受講者が選べる多彩な機会を提供した。

第1回

日 時：平成30年5月19日（土）－20日（日）

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

参加者数：23名

第2回

日 時：平成30年7月15日（日）－16日（月）

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

参加者数：27名

第3回

日 時：平成30年9月8日（土）－9日（日）

場 所：首都大学東京 荒川キャンパス

参加者数：38名

第4回

日 時：平成30年11月17日（土）－18日（日）

場 所：三鷹産業プラザ 会議室

参加者数：54名

第5回

日 時：平成31年1月26日（土）－27日（日）

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

参加者数：27名

第6回

日 時：平成31年3月2日（土）－3日（日）

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

参加者数：31名

基礎技術講習「一般撮影」

公益社団法人日本診療放射線技師会プログラムに則り、一般撮影領域の講習会を実施した。

日 時：平成30年7月8日（日）
場 所：東京都診療放射線技師会研修センター
参加者数：51名

5. 図書印刷物の刊行物に関する事業

放射線技術関連学術雑誌「東京放射線」（月刊）を発行し、診療放射線技師・エックス線技師へ有償にて配布、放射線技術・学術の向上ならびに職業倫理の高揚を図った。また、全国の診療放射線技師養成校・放射線関連機関・団体および国立国会図書館ならびに放射線技師教育関係、各都道府県技師会に寄贈した。

誌名「東京放射線」月刊 昭和37年12月13日第三種郵便物認可

	発行状況	ページ数	発行年月日
第65巻	第4号（通巻760号）	40	H30.4.1
	第5号（通巻761号）	72	5.7
	第6号（通巻762号）	40	6.1
	第7号（通巻763号）	44	7.1
	第8号（通巻764号）	36	9.1
	第9号（通巻765号）	36	10.1
	第10号（通巻766号）	36	11.1
	第11号（通巻767号）	44	12.1
	第1号（通巻768号）	52	H31.1.1
	第2号（通巻769号）	40	2.1
	第3号（通巻770号）	32	3.1

主な掲載記事

- 1) 卷頭言…………… 11回
- 2) 東放技ニュース…………… 11回
- 3) 行政まつりに関する記事…………… 10回
- 4) ボランティア活動（地球環境保全活動）に関する記事…………… 2回
- 5) 定期総会議事録…………… 1回
- 6) 誌上講座 学術が行く～急性疾患アラカルト～…………… 7回
- 7) 学術奨励賞報告…………… 1回
- 8) 学術研修会・きめこまかな生涯教育に関する記事…………… 8回
- 9) 東京都診療放射線技師会行事に関する記事…………… 3回
- 10) 支部・地区活動に関する記事…………… 15回
- 11) 表彰者に関する報告…………… 1回
- 12) 調査アンケートに関する報告…………… 2回
- 13) パイプライン…………… 33回

その他、会員からの寄稿文など多数掲載

主な贈呈先

東京都総務局行政指導課、東京都衛生局医務部医務課、東京都郵政局郵政部事業課第二業務課、国立国会図書館、首都大学東京図書館、東京歯科大学図書館、慶應大学医学情報センター、駒澤大学図書館、株式会社アンダーライン、日本化学校情情報センター、公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人日本放射線技術学会、各道府県放射線技師会、全国診療放射線技師養成機関など

6. その他、法人の目的達成に必要な事業

- 1) 本会活動の目標スローガンに基づく事業

「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」

以上、スローガン達成のため特別委員会を設け活動した。

III. 活動報告

1. 会長・副会長・専門部委員会

【平成30年4月】

- 1日（日）：ホームページ更新
2日（月）：中央医療技術専門学校入学式
3日（火）：日本医療科学大学入学式／選挙管理委員会
4日（水）：国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス開設記念式／東洋公衆衛生学院入学式
5日（木）：第1回理事会
7日（土）：平成30年度第1回南関東地域FRT会議／期末監査準備／ホームページ更新
8日（日）：城西放射線技術専門学校入学式
9日（月）：東京電子専門学校入学式／涉外事務作業
10日（火）：庶務作業
11日（水）：ホームページ更新
12日（木）：総務事務作業
13日（金）：平成31年度関東甲信越診療放射線技師学術大会広報活動／涉外事務作業
14日（土）：ピンクリボンウォーク2018 事前準備
16日（月）：編集委員会
17日（火）：城北支部委員会
18日（水）：連盟関連会合（宏池会と語る会）／学術教育委員会
19日（木）：第1回五役会／第1回情報委員会
20日（金）：東京放射線治療技術研修会会場担当
21日（土）：厚生調査事務処理／ホームページ更新
22日（日）：期末監査準備
23日（月）：期末監査準備
24日（火）：平成29年度期末監査／東京支部合同会議／平成29年度期末監査／「東京放射線」5月号青焼き
25日（水）：第1回専門部委員会／関東甲信越第13回企画会議
26日（木）：第1回厚生調査委員会／広報委員会
28日（土）：JART第1回理事会／関東甲信越第13回企画会議

【平成30年5月】

- 1日（火）：庶務事務作業
2日（水）：第2回理事会
6日（日）：庶務事務作業
7日（月）：庶務事務作業
8日（火）：庶務事務作業
9日（水）：涉外事務作業
11日（金）：編集委員会
12日（土）：岩田拓治先生告別式参列／経理事務作業／第16回看護フェスタ（新宿駅西口イベント広場）／ホームページ更新
13日（日）：第77回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー①）

- 14日（月）：情報委員会
16日（水）：経理事務作業／サニーホール打ち合わせ／庶務作業／学術教育委員会／ホームページ更新
17日（木）：総会準備会議／事務所打ち合わせ
18日（金）：第37回日本診療放射線技師学術大会＋AACRT 2021準備会議／「東京放射線」6月号青焼き／東京放射線治療技術研究会会場担当
19日（土）：業務拡大統一講習会①／第72回日本放射線技術学会東京支部春期学術大会式典
20日（日）：業務拡大統一講習会①
21日（月）：経理事務作業／庶務事務作業
22日（火）：東京都病院薬剤師会総会懇親会／涉外事務作業／ホームページ更新
23日（水）：第2回五役会／国際委員会
24日（木）：庶務事務作業
25日（金）：総会準備／庶務事務作業
26日（土）：第16回ペイシェントケア学術大会／第69回定期総会／第3回理事会
27日（日）：中央区クリーンデー
28日（月）：連盟関連行事（2018武見セミナー）／総会整理／庶務事務作業
29日（火）：涉外事務作業
30日（水）：連盟関連行事（水月会第3回セミナー・石破茂）
31日（木）：第2回専門部委員会／JART代議員大会／平成31年度関東甲信越診療放射線技師学術大会第1回実行委員会
- 【平成30年6月】
- 1日（金）：JART第2回（臨時）理事会／庶務作業／ホームページ更新
2日（土）：JART第79回定期総会／JART第3回理事会
4日（月）：庶務作業／ボウリング大会準備による事務処理
5日（火）：庶務作業
6日（水）：経理事務作業
7日（木）：第4回理事会
9日（土）：経理事務作業
10日（日）：第78回日暮里塾ワンコインセミナー＋フレッシャーズセミナー②
11日（月）：涉外事務作業／ホームページ更新
12日（火）：庶務作業／編集委員会／情報委員会
13日（水）：連盟関連行事（佐藤英道政経セミナー）
14日（木）：学術教育委員会
15日（金）：東京放射線治療技術研究会会場担当／中央区健康福祉まつり2018 第1回全体会議／ホームページ更新
16日（土）：経理事務作業
17日（日）：JART画像等手術支援認定試験運営

18日（月）：城西学園百周年記念祝賀会／厚生調査委員会
19日（火）：クバプロとの打ち合わせ／庶務作業／「東京放射線」7・8月号青焼き
20日（水）：第3回五役会
21日（木）：東京都看護協会定時総会／庶務作業／広報委員会
22日（金）：庶務作業／ホームページ更新
23日（土）：庶務作業
24日（日）：第62回きめこまかな生涯教育／第63回きめこまかな生涯教育
25日（月）：JART読影分科会会議／庶務作業
26日（火）：経理事務作業／庶務作業／平成30年度練馬区健康フェスティバル（練馬区役所）／第2回SR推進委員会
28日（木）：第3回専門部委員会
29日（金）：南関東地域拡大協議会（新潟）／関東甲信越地域拡大役員会（新潟）
30日（土）：平成30年度関東甲信越診療放射線技師学術大会（新潟・朱鷺メッセ）

【平成30年7月】

1日（日）：平成30年度関東甲信越診療放射線技師学術大会（新潟・朱鷺メッセ）／SRTAメンバー慰労会／ホームページ更新
2日（月）：SRTAメンバー見送り（成田空港）／涉外事務作業
3日（火）：庶務作業
5日（木）：第5回理事会／第2回関東甲信越実行委員会
7日（土）：経理事務作業
8日（日）：JART第4回理事会／平成30年度基礎技術講習「一般撮影」／ピンクリボンウォーカー2018代替（昭和女子大学）
9日（月）：経理事務作業／庶務事務作業
10日（火）：ホームページ更新
12日（木）：日本医療科学大学にて講義
13日（金）：東京放射線治療技術研究会会場担当／庶務事務作業／東放技地区対抗親睦ボウリング大会準備のための事務処理／ホームページ更新
14日（土）：東放技地区対抗親睦ボウリング大会
15日（日）：業務拡大統一講習会②
16日（月）：業務拡大統一講習会②
17日（火）：第9地区研修会
18日（水）：第4回五役会
19日（木）：第79回日暮里塾ワンコインセミナー（国分寺労政会館）
21日（土）：編集委員会／備品整理（東放技事務所）
23日（月）：第1回事前参加登録・演題募集システムWG／第4回厚生調査委員会
24日（火）：経理事務作業／庶務事務作業

25日（水）：第62回放射線同友会（JR東京総合病院）
26日（木）：第4回専門部委員会／第3回関東甲信越実行委員会
27日（金）：城東支部研修会／第4地区研修会／庶務事務作業／学術教育委員会
28日（土）：JART47都道府県地区責任者研修会
29日（日）：JART47都道府県地区責任者研修会／全国会長会議／多摩放射線技師連合会夏季レクリエーション大会・親睦会／統一講習会（千葉県）実習指導
30日（月）：庶務事務作業／ホームページ更新
31日（火）：都庁福祉保健局医療政策部訪問（照会状渡し）

【平成30年8月】

1日（水）：東大応援部主将と面談、学術大会でのアトラクション依頼／庶務事務作業
2日（木）：ホームページ更新
3日（金）：庶務事務作業
4日（土）：第14地区工場見学
6日（月）：公益社団法人諸要件等検討会議
7日（火）：庶務事務作業
9日（木）：経理事務作業／庶務事務作業／編集委員会
10日（金）：涉外事務作業／本年度アンケート調査関係の事務処理／広報委員会
11日（土）：庶務事務作業
13日（月）：ホームページ更新
15日（水）：庶務事務作業
17日（金）：涉外事務作業／「東京放射線」9月号青焼き
20日（月）：涉外事務作業
21日（火）：経理事務作業／涉外事務作業／情報委員会メール会議
22日（水）：第2回演題及び事前登録システムWG／ホームページ更新
24日（金）：医療従事者ネットワーク会議（都庁）／経理事務作業／第3回SR推進委員会
25日（土）：平成30年度第2回南関東地域FRT会議／第17回サマーセミナー／南関東地域FRT第4回研修会
26日（日）：JART認定資格試験（東日本会場試験委員）
28日（火）：第5回厚生調査委員会
29日（水）：第80回日暮里塾ワンコインセミナー
30日（木）：第5回専門部委員会／第4回関東甲信越実行委員会

【平成30年9月】

1日（土）：第8地区情報交換会／ホームページ更新
4日（火）：庶務事務作業
5日（水）：ホームページ更新
6日（木）：第6回理事会

- 7日（金）：東京放射線治療技術研究会会場担当／庶務事務作業
- 8日（土）：業務拡大統一講習会③／東京都理学療法士協会設立50周年記念式典・祝賀会
- 9日（日）：業務拡大統一講習会③
- 10日（月）：第5回関東甲信越実行委員会／涉外事務作業
- 11日（火）：庶務事務作業／涉外事務作業／編集委員会
- 12日（水）：学術教育委員会／第6回厚生調査委員会出席
- 13日（木）：経理事務作業／庶務事務作業
- 14日（金）：経理事務作業／涉外事務作業／中央区健康福祉まつり2018 全体会議／第4回SR推進委員会
- 18日（火）：庶務事務作業／「東京放射線」10月号青焼き
- 19日（水）：第1回表彰委員会／第5回五役会／ホームページ更新
- 20日（木）：第34回日本診療放射線技師学術大会（山口）会場視察・リハーサル／放友会
- 21日（金）：第34回日本診療放射線技師学術大会（山口）／涉外事務作業
- 22日（土）：第34回日本診療放射線技師学術大会（山口）
- 23日（日）：第34回日本診療放射線技師学術大会（山口）
- 25日（火）：情報委員会
- 26日（水）：経理事務作業／庶務事務作業
- 27日（木）：第6回専門部委員会／第6回関東甲信越実行委員会
- 28日（金）：第2地区研修会／平成30年度健康フェスティバル第2回事前説明会
- 29日（土）：第64回きめこまかな生涯教育
- 【平成30年10月】**
- 1日（月）：庶務事務作業／ホームページ更新
- 2日（火）：涉外事務作業／第5回SR推進委員会
- 4日（木）：第7回理事会
- 6日（土）：骨密度装置引取り（昭島市）
- 7日（日）：東京ビッグサイト（東京国際展示場）会場視察
- 8日（月）：経理事務作業
- 9日（火）：庶務事務作業
- 10日（水）：学術教育委員会
- 11日（木）：平成31年度関東甲信越診療放射線技師学術大会抄録作成打ち合わせ／編集委員会／第4回広報委員会／ホームページ更新
- 12日（金）：第81回日暮里塾ワンコインセミナー／中間監査準備
- 13日（土）：JART第6回理事会（+入魂式）／中間監査準備／平成30年度第1回Ai講習会
- 14日（日）：平成30年度第1回Ai講習会
- 15日（月）：庶務事務作業／涉外事務作業
- 16日（火）：厚生調査委員会
- 17日（水）：第6回五役会／「東京放射線」11月号青焼き
- 18日（木）：涉外事務作業
- 19日（金）：第1地区研修会／中間監査準備／東京放射線治療技術研究会鍵担当
- 20日（土）：第18回合同学術講演会／東京支部合同シンポジウム打ち合わせ／中間監査準備
- 21日（日）：練馬健康フェスティバル／庶務事務作業
- 22日（月）：中間監査／ホームページ更新
- 25日（木）：第7回専門部委員会
- 26日（金）：平成30年度城北支部研修会
- 27日（土）：アンケート調査準備の事務処理
- 28日（日）：荒川河川敷清掃活動／中央区健康福祉まつり
- 29日（月）：2019年新春座談会収録会
- 30日（火）：平成30年度城西支部研修会／情報委員会
- 31日（水）：定款諸規程等検討委員会／SR推進委員会研修会準備
- 【平成30年11月】**
- 1日（木）：第8回理事会／第7回関東甲信越実行委員会／ホームページ更新
- 2日（金）：涉外事務作業／本年度アンケート調査票準備作業
- 3日（土）：OTAふれあいフェスタ2018／平成30年度SR推進委員会（公益・災害）研修会
- 4日（日）：OTAふれあいフェスタ2018
- 5日（月）：庶務事務作業／涉外事務作業
- 6日（火）：クバプロ社と打ち合わせ／庶務事務作業
- 7日（水）：東京ビッグサイト施設見学／庶務事務作業
- 8日（木）：経理事務作業
- 9日（金）：庶務事務作業／学術教育委員会
- 10日（土）：東村山市民健康のつどい
- 11日（日）：東村山市民健康のつどい
- 12日（月）：庶務事務作業／涉外事務作業／編集委員会
- 14日（水）：経理事務作業／庶務事務作業
- 15日（木）：連盟関連会合／第21回メディカルマネジメント研修会／ホームページ更新
- 16日（金）：JART運営会議（幹事会）指名出席
- 17日（土）：業務拡大統一講習会④
- 18日（日）：業務拡大統一講習会④
- 19日（月）：「東京放射線」12月号青焼き
- 20日（火）：第7回五役会／ホームページ更新
- 21日（水）：第63回放射線同友会
- 22日（木）：第15地区研修会／2018年度診療放射線技師養成機関・職域団体との懇談会（JART）／庶務事務作業／涉外事務作業／ホームページ更新

- 24日（土）：庶務事務作業
- 26日（月）：庶務事務作業／涉外事務作業
- 27日（火）：連盟関連会合／アンケート調査発送作業／情報委員会
- 28日（水）：第82回日暮里塾ワンコインセミナー／経理事務作業
- 29日（木）：平成30年度医療従事者ネットワーク講演会・懇談会／第8回専門部委員会／第8回関東甲信越実行委員会
- 30日（金）：第58回多摩放射線技師連合会総会・学会
【平成30年12月】
- 1日（土）：ホームページ更新
- 2日（日）：庶務事務作業
- 3日（月）：庶務事務作業
- 4日（火）：涉外事務作業
- 5日（水）：庶務事務作業／涉外事務作業／学術教育委員会
- 6日（木）：涉外事務作業
- 7日（金）：庶務事務作業
- 8日（土）：第25回役員研修会／第9回理事会
- 9日（日）：涉外事務作業
- 10日（月）：第9回関東甲信越実行委員会
- 11日（火）：庶務事務作業
- 12日（水）：経理事務作業／編集委員会
- 13日（木）：経理事務作業／ホームページ更新
- 14日（金）：編集委員会
- 15日（土）：JART第7回理事会／日本診療放射線技師連盟理事会／関東・東京支部合同研究発表大会2018／ホームページ更新
- 16日（日）：JART教育委員幹事会議／JART分科会合同会議／関東・東京支部合同学術発表大会2018
- 17日（月）：涉外事務作業／「東京放射線」1月号青焼き
- 18日（火）：関東甲信越市民公開講座打ち合わせ／涉外事務作業
- 19日（水）：連盟関連会合／経理事務作業／庶務事務作業
- 20日（木）：第9回専門部委員会
- 21日（金）：新春のつどい打ち合わせ
- 26日（水）：関東甲信越情報交換会会場打ち合わせ
- 28日（金）：事務所納め
【平成31年1月】
- 4日（金）：事務所開き
- 5日（土）：経理事務作業／ホームページ更新
- 7日（月）：第10回理事会／第10回関東甲信越実行委員会
- 8日（火）：ホームページ更新
- 9日（水）：庶務事務作業／涉外事務作業
- 10日（木）：関東甲信越打ち合わせ／涉外事務作業
- 11日（金）：2019年新春のつどい
- 12日（土）：城南支部研修会／2019年新春のつどい整理／ホームページ更新
- 13日（日）：ビッグサイト観察会
- 15日（火）：庶務事務作業／編集委員会／涉外事務作業
- 16日（水）：第8回五役会／城東支部新年会／涉外事務作業／情報委員会
- 17日（木）：第83回日暮里塾ワンコインセミナー／涉外事務作業
- 18日（金）：東京都臨床検査技師会新春のつどい
- 19日（土）：経理事務作業
- 22日（火）：関東甲信越打ち合わせ（東京支部合同シンポジウム打ち合わせ）／庶務事務作業／涉外事務作業／「東京放射線」2月号青焼き
- 23日（水）：涉外事務作業／ホームページ更新
- 24日（木）：経理事務作業／涉外事務作業／ホームページ更新
- 25日（金）：日本臨床衛生検査技師会賀詞交歓会／東京都理学療法士協会賀詞交歓会
- 26日（土）：業務拡大統一講習会⑤／第17回ウインターセミナー
- 27日（日）：日放技認定試験（運営手伝い）／業務拡大統一講習会⑤／庶務事務作業
- 28日（月）：日放技読影分科会（+ナイトセミナー）／庶務事務作業
- 29日（火）：第3地区研修会
- 30日（水）：第10回専門部委員会／第11回関東甲信越実行委員会
- 31日（木）：連盟関連会合／厚生調査委員会
【平成31年2月】
- 1日（金）：ホームページ更新
- 2日（土）：東京都歯科衛生士会新春のつどい
- 3日（日）：第11回MRI集中講習会
- 4日（月）：ホームページ更新
- 5日（火）：庶務事務作業／涉外事務作業
- 6日（水）：涉外事務作業
- 7日（木）：第11回理事会（第12回関東甲信越実行委員会）
- 8日（金）：庶務事務作業
- 9日（土）：平成30年度調査アンケート報告書確認作業／ホームページ更新
- 10日（日）：SR推進委員会研修会準備
- 11日（月）：平成30年度第2回南関東地域協議会拡大役員会
- 12日（火）：庶務事務作業
- 13日（水）：経理事務作業／庶務事務作業／学術教育委員会／編集委員会
- 14日（木）：庶務事務作業／ホームページ更新
- 15日（金）：東京治療技術研修会事務所担当

18日（月）：SRTA学術大会2019派遣メンバーミーティング／関東甲信越診療放射線技師学術大会東大応援部との打ち合わせ／庶務事務作業／涉外事務作業／厚生調査委員会／看護フェスタ事前打ち合わせ
19日（火）：経理事務作業／「東京放射線」3月号青焼き
20日（水）：表彰委員会／第9回五役会／情報委員会
21日（木）：関東甲信越 情報交換会 打ち合わせ
22日（金）：東洋公衆衛生学院・入会促進講座／第12地区研修会／経理事務作業／庶務事務作業
23日（土）：JART第8回理事会／第8地区研修会／涉外事務作業
24日（日）：第4地区・第16地区研修会（SART第2地区合同開催）
28日（木）：第11回専門部委員会／第12回関東甲信越 実行委員会

【平成31年3月】

1日（金）：第5地区研修会／ホームページ更新
2日（土）：業務拡大統一講習会⑥
3日（日）：業務拡大統一講習会⑥
5日（火）：庶務事務作業
6日（水）：東洋公衆衛生学院卒業式／ホームページ更新
7日（木）：城西放射線技術専門学校卒業式／第12回理事会／関東甲信越学術大会集英社との打ち合わせ
8日（金）：多摩支部研修会
10日（日）：SR推進委員会研修会／第8回SR推進委員会
11日（月）：庶務事務作業
12日（火）：日本医療科学大学卒業式(学位記授与式)／経理事務作業
13日（水）：編集委員会
14日（木）：東京電子専門学校卒業式／関東甲信越学術大会一橋講堂会場確認およびクバプロ社打ち合わせ／経理事務作業／ホームページ更新
15日（金）：SRTA（ソウル特別市放射線士会）学術大会／東京放射線治療技術研究会事務所担当／経理事務作業／庶務事務作業
16日（土）：SRTA（ソウル特別市放射線士会）学術大会／ホームページ更新
17日（日）：SRTA（ソウル特別市放射線士会）学術大会
18日（月）：涉外事務作業／「東京放射線」4月号青焼き
19日（火）：グループウェア説明会／第10回五役会／関東甲信越学術大会紀伊国屋書店打ち合わせ／情報委員会

21日（木）：関東甲信越学術大会演題確認作業
22日（金）：城西学園評議員会／庶務事務作業
23日（土）：事務所倉庫整理
25日（月）：首都大学東京卒業式（学位記授与式）／第5回広報委員会
26日（火）：AACRT2019（Adelaide）／涉外事務作業／ホームページ更新
27日（水）：AACRT2019（Adelaide）／厚生調査委員会
28日（木）：AACRT2019（Adelaide）／第12回専門部委員会／第13回関東甲信越実行委員会
29日（金）：AACRT2019（Adelaide）
30日（土）：AACRT2019（Adelaide）
31日（日）：AACRT2019（Adelaide）

2. 各地区共通活動

総会・研修会・生涯教育・学術大会・スポーツ大会などの東放技主催事業への協力。会員増員への啓発活動、会員名簿のメンテナンス、東放技会と会員間の案内活動などとその活動報告

3. 地区活動報告

【第1地区】

◇地区委員会開催8回（内メール会議2回）
◇城東支部合同委員会 平成31年3月14日（木）
平成30年7月27日（金）
◇城東支部研修会 平成30年7月27日（金）
参加人数：会員59名、非会員9名
◇中央区健康福祉まつり2018
平成30年10月28日（日）
参加人数：会員11名、非会員142名
◇地区研修会 平成30年10月19日（金）
参加人数：会員29名、非会員3名、新卒かつ新入会1名

【第2地区】

◇城東支部研修会 平成30年7月27日（金）
参加人数：会員59名、非会員9名
◇中央区健康福祉まつり2018
平成30年10月28日（日）
参加人数：会員11名、非会員142名
◇地区研修会 平成30年9月28日（金）
参加人数：会員38名、非会員11名、一般1名
◇クリーンデー（中央区内一齊清掃日）
平成30年5月27日（日）
参加人数：会員13名

【第3地区】

◇地区委員会開催10回
◇城西支部研修会 平成30年10月30日（火）
参加人数：会員63名、非会員5名、一般7名
◇地区研修会 平成31年1月29日（火）
参加人数：会員38名、非会員10名、新卒かつ新入

会8名

【第4地区】

- ◇地区委員会開催12回
- ◇城南支部研修会 平成31年1月12日（土）
参加人数：会員33名、非会員4名
- ◇OTAふれあいフェスタ2018
平成30年11月3日（土）-4日（日）
参加人数：会員27名、一般487名
- ◇地区研修会 平成30年7月27日（金）
参加人数：会員62名、新卒かつ新入会1名、他職種5名、一般2名
- ◇地区研修会 平成31年2月24日（日）
参加人数：会員130名、非会員6名

【第5地区】

- ◇地区委員会開催11回
- ◇城北支部合同委員会 平成30年4月17日（火）
- ◇城北支部研修会 平成30年10月26日（金）
参加人数：会員40名、非会員4名
- ◇地区研修会 平成31年3月1日（金）
参加人数：会員32名、非会員18名
- ◇荒川河川敷清掃活動 平成30年10月28日（日）
参加人数：会員8名

【第6地区】

- ◇地区委員会開催10回
- ◇城北支部合同委員会 平成30年4月17日（火）
- ◇城北支部研修会 平成30年10月26日（金）
参加人数：会員40名、非会員4名
- ◇地区研修会 平成31年3月2日（土）
参加人数：会員32名、非会員2名、一般20名

【第7地区】

- ◇地区委員会開催10回（内メール会議3回）
- ◇城東支部合同委員会 平成31年3月14日（木）
平成30年7月27日（金）
- ◇城東支部研修会 平成30年7月27日（金）
参加人数：会員59名、非会員9名

【第8地区】

- ◇地区委員会開催11回（内メール会議3回）
- ◇城南支部研修会 平成31年1月12日（土）
参加人数：会員33名、非会員4名
- ◇OTAふれあいフェスタ2018
平成30年11月3日（土）-4日（日）
参加人数：会員27名、一般487名

- ◇地区研修会 平成31年2月23日（土）
参加人数：会員18名、一般2名

【第9地区】

- ◇地区委員会開催11回
- ◇城西支部研修会 平成30年10月30日（火）
参加人数：会員63名、非会員5名、一般7名
- ◇地区研修会 平成30年7月17日（火）
参加人数：会員22名、非会員3名

【第10地区】

- ◇地区委員会開催12回
- ◇城西支部研修会 平成30年10月30日（火）
参加人数：会員63名、非会員5名、一般7名

【第11地区】

- ◇地区委員会開催8回（内メール会議2回）
- ◇城南支部研修会 平成31年1月12日（土）
参加人数：会員33名、非会員4名
- ◇OTAふれあいフェスタ2018
平成30年11月3日（土）-4日（日）
参加人数：会員27名、一般487名

【第12地区】

- ◇地区委員会開催7回
- ◇多摩支部研修会 平成31年3月8日（金）
参加人数：会員71名、非会員9名、新卒かつ新入会10名
- ◇地区研修会 平成31年2月22日（金）
参加人数：会員37名、新卒かつ新入会2名、一般1名

【第13地区】

- ◇地区委員会開催7回（内メール会議2回）
- ◇多摩支部研修会 平成31年3月8日（金）
参加人数：会員71名、非会員9名、新卒かつ新入会10名

- ◇地区研修会 平成30年10月17日（水）
参加人数：会員38名、新卒かつ新入会2名

【第14地区】

- ◇地区委員会開催10回
- ◇城東支部合同委員会 平成31年3月14日（木）
平成30年7月27日（金）
- ◇城東支部研修会 平成30年7月27日（金）
参加人数：会員59名、非会員9名
- ◇中央区健康福祉まつり2018
平成30年10月28日（日）
参加人数：会員11名、非会員142名

- ◇地区研修会 平成31年2月16日（土）
参加人数：会員18名

【第15地区】

- ◇地区委員会開催11回（内メール会議4回）
- ◇城南支部研修会 平成31年1月12日（土）
参加人数：会員33名、非会員4名
- ◇OTAふれあいフェスタ2018
平成30年11月3日（土）-4日（日）
参加人数：会員27名、一般487名

- ◇地区研修会 平成30年11月22日（木）
参加人数：会員74名、非会員26名、新卒かつ新入会16名、一般7名

【第16地区】

- ◇地区委員会開催12回
- ◇城北支部合同委員会 平成30年4月17日（火）
- ◇城北支部研修会 平成30年10月26日（金）

参加人数：会員40名、非会員4名
◇地区研修会 平成31年2月24日（日）
参加人数：会員130名、非会員6名

4. 支部活動報告

城東支部研修会1回
城西支部研修会1回
城南支部研修会1回
城北支部研修会1回
多摩支部研修会1回

5. 特別委員会活動報告

【表彰委員会】

◇主な活動内容

- 1) 東京都功労者表彰候補者推薦
- 2) 叙勲候補者推薦
- 3) 功勞賞候補者推薦

◇委員会

第1回委員会 平成30年9月19日（水）
第2回委員会 平成31年2月20日（水）

【定款諸規程等検討委員会】

◇主な活動内容

- 1) 定款および規程改正
- 2) 総会資料作成

◇委員会

第1回委員会 平成30年10月31日（水）

【SR推進委員会（旧災害対策委員会）】

◇主な活動内容

- 1) SR推進委員会研修会「医療機器の災害対策 — 地震・水害—」

参加人数：会員22名

- 2) SR推進委員会研修会「緊急被ばく医療講習会」

参加人数：会員9名

◇委員会

第1回委員会	平成30年5月29日（火）
第2回委員会	平成30年6月26日（火）
第3回委員会	平成30年7月24日（火）
第4回委員会	平成30年9月14日（金）
第5回委員会	平成30年10月2日（火）
第6回委員会	平成30年11月3日（土）
第7回委員会	平成31年1月22日（火）
第8回委員会	平成31年3月10日（日）

【国際委員会】

◇主な活動内容

- 1) SRTAメンバー7名の関東甲信越診療放射線技師学術大会（新潟）視察受け入れ
平成30年6月29日（金）-7月2日（月）
- 2) SRTA学術大会への参加（派遣演題2演題）
平成31年3月15日（金）-17日（日）

【平成30年度関東甲信越学術大会実行委員会】

◇主な活動内容

- 1) 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会開催のための準備

◇委員会

第1回委員会	平成30年5月31日（木）
第2回委員会	平成30年7月5日（木）
第3回委員会	平成30年7月26日（木）
第4回委員会	平成30年8月30日（木）
第5回委員会	平成30年9月10日（月）
第6回委員会	平成30年9月27日（木）
第7回委員会	平成30年11月1日（木）
第8回委員会	平成30年11月29日（木）
第9回委員会	平成30年12月10日（月）
第10回委員会	平成31年1月7日（月）
第11回委員会	平成31年1月30日（水）
第12回委員会	平成31年2月28日（木）
第13回委員会	平成31年3月28日（木）

IV. 活動報告 (庶務概要)

1. 平成30年度会員数

平成30年度末

	会員数	増	減	差引
正会員	2235	231	159	72

2. 会議の回数

総会1回、理事会12回、専門部委員会12回

3. 主な発行資料および文章に関する事項

- (1) 定期総会開催について
- (2) 学術講演会など講師依頼について
- (3) 広告掲載のお願いについて
- (4) 表彰候補者の推薦について
- (5) 入会案内について

4. 平成30年度物故者に関する件（敬称略）

平成30年度における物故会員は次の方々です。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

岩田 拓治

新井 彰孝

橋本 明夫 中央医療技術専門学校

神谷 一馬 多摩北部医療センター

藤井 照己

塙崎 賢一 NTT東日本関東病院

本城谷 孝 日本大学歯学部付属歯科医院

宮川誠一郎 昭和大学病院

5. 叙勲などに関する事項（敬称略）

(1) 東京都功労者表彰（労働勛章）

田川 雅人 平成30年10月1日

【功労賞（勤続20年表彰）】

第2地区 田中 慶幸 聖路加国際病院

第2地区 長下部千春 聖路加国際病院

第3地区 黒木 幹夫 (公財)東京都予防医学協会

第4地区 岩村 絵里 芝診療所

第4地区	望月 美香	よしもとブレストクリニック
第4地区	河内 康志	東京都済生会中央病院
第8地区	三富 明	東京労災病院
第10地区	中原 大輔	練馬区医師会医療健診センター
第13地区	中島 千枝	医療法人社団進興会
第13地区	清水 賢均	慈生会野村病院
第13地区	森 美加	杏林大学 保健学部
第13地区	福原かおる	災害医療センター
第16地区	吉田 治生	春日都市立医療センター

【小野賞】

総務委員会	岡部 圭吾	昭和大学藤が丘病院
編集委員会	岩井 譜憲	昭和大学江東豊洲病院
第1地区	大澤 享	三井住友銀行東京健康サポートセンター
第2地区	江田 裕介	聖路加国際病院
第6地区	岡部 博之	イムス東京葛飾総合病院
第15地区	本寺 哲一	昭和大学藤が丘病院

【学術奨励賞】

篠原由希奈 東京都立小児総合医療センター
「小児一般撮影における放射線被ばく低減の取り組み～患児の再撮影減少に向けて～」

【新人奨励賞】

小池 美香 東邦大学医療センター大森病院
「下肢静脈造影CT検査におけるMonoenergetic imagingを使用した低keV画像の有用性の検討」

【新人奨励賞】

白川 佑也 杏林大学医学部付属病院
「胸部撮影における散乱線補正処理の有用性の検討」

【新人奨励賞】

坪井 友紀 昭和大学病院
「Study of optimum irradiation position considering respiratory variation in Extracorporeal Shock Wave Lithotripsy (ESWL)」

第2号議案 平成30年度決算報告（案）

貸 借 対 照 表

平成 31 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,945,406	16,824,851	5,120,555
流動資産合計	21,945,406	16,824,851	5,120,555
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産			
建物	27,279,990	27,953,570	△ 673,580
土地	32,749,000	32,749,000	0
特定資産合計	60,028,990	60,702,570	△ 673,580
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,105,856	1,303,609	△ 197,753
什器備品	892,921	1,149,313	△ 256,392
電話加入権	10,300	10,300	0
その他固定資産合計	2,009,077	2,463,222	△ 454,145
固定資産合計	62,038,067	63,165,792	△ 1,127,725
資産合計	83,983,473	79,990,643	3,992,830
II. 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	3,399,840	0	3,399,840
未払金	66,910	64,823	2,087
預り金	34,322	6,170	28,152
1年内返済予定長期借入金	0	1,315,000	△ 1,315,000
流動負債合計	3,501,072	1,385,993	2,115,079
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	3,501,072	1,385,993	2,115,079
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産合計	12,895,583	12,895,583	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(12,895,583)	(12,895,583)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	67,586,818	65,709,067	1,877,751
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	(47,133,407)	(47,806,987)	673,580
負債及び正味財産合計	80,482,401	78,604,650	1,877,751
	83,983,473	79,990,643	3,992,830

(注) 附属明細書に記載すべき「基本財産及び特定資産の明細」は、財務諸表に対する注記の「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」の記載により、作成を省略している。

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
正会員受取会費	23,941,000	21,659,000	2,282,000
賛助会員受取会費	97,000	97,000	0
② 事業収益			
研修会事業収益	1,587,000	2,069,500	△ 482,500
親睦会事業収益	1,636,000	1,788,500	△ 152,500
③ 雜収益			
受取利息	587	598	△ 11
広告収益	1,770,496	1,896,360	△ 125,864
雑収益	862,024	661,724	200,300
経常収益計	29,894,107	28,172,682	1,721,425
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	1,143,630	1,132,190	11,440
福利厚生費	183,067	177,409	5,658
会議費	4,685,816	4,790,116	△ 104,300
旅費交通費	1,612,910	1,116,550	496,360
通信運搬費	2,272,214	2,357,071	△ 84,857
減価償却費	935,188	966,471	△ 31,283
消耗品費	372,007	456,528	△ 84,521
修繕費	234,240	234,240	0
印刷製本費	8,000,274	7,471,699	528,575
光熱水料費	140,154	124,156	15,998
管理費	820,704	820,704	0
倉庫使用費	169,344	169,344	0
保険料	60,363	21,427	38,936
支払手数料	20,549	23,918	△ 3,369
租税公課	239,150	241,925	△ 2,775
慶弔費	145,834	181,440	△ 35,606
広報関連費	1,052,610	1,472,305	△ 419,695
研究助成費	60,000	60,000	0
原稿料	214,370	183,959	30,411
諸謝金	795,190	710,578	84,612
図書費	0	33,912	△ 33,912
支払利息	5,436	37,019	△ 31,583
雑費	221,086	218,345	2,741
事業費計	23,384,136	23,001,306	382,830

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費			
役員報酬	133,646	133,646	0
給料手当	1,143,630	1,132,190	11,440
福利厚生費	183,068	177,409	5,659
会議費	883,216	902,875	△ 19,659
旅費交通費	115,043	79,639	35,404
通信運搬費	174,283	180,791	△ 6,508
印刷製本費	126,586	118,223	8,363
減価償却費	192,537	200,057	△ 7,520
消耗品費	93,002	114,132	△ 21,130
修繕費	58,560	58,560	0
光熱水料費	35,039	31,039	4,000
管理費	205,176	205,176	0
倉庫使用費	42,336	42,336	0
保険料	15,091	5,357	9,734
支払手数料	5,137	5,979	△ 842
租税公課	191,750	193,975	△ 2,225
慶弔費	36,458	45,360	△ 8,902
支払報酬	962,478	911,479	50,999
支払利息	1,359	9,255	△ 7,896
雑費	33,825	33,405	420
管理費計	4,632,220	4,580,883	51,337
経常費用計	28,016,356	27,582,189	434,167
当期経常増減額	1,877,751	590,493	1,287,258
2. 経常外損益の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,877,751	590,493	1,287,258
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,877,751	590,493	1,287,258
一般正味財産期首残高	65,709,067	65,118,574	590,493
一般正味財産期末残高	67,586,818	65,709,067	1,877,751
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産期末残高	12,895,583	12,895,583	0
III 正味財産期末残高	80,482,401	78,604,650	1,877,751

正味財産増減計算書内訳表
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計 体験活動 他	収益事業等会計			法 人 計	決算合計 (A)	予算 (B)	(参考) (A-B)	差 異
		会員のための 生涯教育事業	相互扶助 表彰親睦	共通					
I 一般正味財産増減の部									
(1) 経常収益									
① 受取会員費	16,758,700	0	718,230	718,230	6,464,070	23,941,000	23,800,000	141,000	
正会員受取会員費	67,480	0	2,892	2,892	26,628	97,000	100,000	△ 3,000	
② 事業収益	1,058,000	529,000	0	529,000	0	1,587,000	1,700,000	△ 113,000	
研修会事業収益	0	0	1,636,000	1,636,000	1,636,000	1,800,000	1,800,000	△ 164,000	
③ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	30,000	△ 30,000	
④ 雑収益	587	0	0	0	0	587	1,000	△ 413	
受取利息	1,770,496	0	0	0	0	1,770,496	2,000,000	△ 229,504	
広告収益	0	508,991	0	508,991	353,033	862,024	700,000	△ 162,024	
雑収益	19,655,263	1,037,991	2,357,122	0	3,395,113	6,843,731	29,894,107	30,131,000	△ 236,893
(2) 経常費用									
① 事業費	777,668	137,236	228,726	365,962	1,143,630	1,200,000	1,200,000	△ 56,370	
給料手当	124,486	21,968	36,613	58,581	183,067	175,000	175,000	8,067	
福利厚生費	2,969,514	284,060	1,432,242	1,716,302	4,685,816	5,048,435	5,048,435	△ 362,619	
会議費	1,453,575	136,327	23,008	159,335	1,612,910	1,306,791	1,306,791	△ 306,119	
旅費交通費	2,252,607	19,607	0	19,607	2,212,214	2,786,287	2,786,287	△ 514,073	
通信運搬費	924,678	7,007	3,503	10,510	935,188	942,741	942,741	△ 7,553	
減価償却費	367,357	4,650	0	4,650	372,007	560,000	560,000	△ 187,993	
消耗品費	234,240	0	0	0	234,240	240,000	240,000	△ 5,760	
修繕費	7,864,668	72,313	63,293	135,606	8,000,274	8,072,275	8,072,275	△ 72,001	
印刷製本費	138,402	1,752	0	1,752	140,154	160,000	160,000	△ 19,846	
光熱水料費	820,704	0	0	0	820,704	824,000	824,000	△ 3,296	
管理費	169,344	0	0	0	169,344	176,000	176,000	△ 6,656	
倉庫使用費	59,609	754	0	754	60,363	40,000	40,000	△ 20,363	
保険料	17,980	0	2,569	2,569	20,549	40,000	40,000	△ 19,451	
支払手数料	239,150	0	0	0	239,150	277,500	277,500	△ 38,350	
租税公課	0	145,834	0	145,834	145,834	200,000	200,000	△ 54,166	
慶弔費	1,052,610	0	0	0	1,052,610	1,520,000	1,520,000	△ 467,390	
報酬連費	42,000	18,000	0	18,000	60,000	60,000	60,000	0	
研究助成費	214,370	0	0	0	214,370	320,000	320,000	△ 105,630	
原稿料	589,065	206,125	0	206,125	795,190	800,000	800,000	△ 4,810	
諸謝金	0	0	0	0	0	50,000	50,000	△ 50,000	
図書費	5,334	68	34	102	5,436	40,000	40,000	△ 34,564	
支払利息	197,426	6,747	16,913	23,660	221,086	373,809	373,809	△ 152,723	
雑費	20,514,787	916,614	1,952,735	0	2,869,349	23,384,136	25,212,838	△ 1,828,702	
事業費計									

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			人 計	決算合計 (A)	予算 (B)	(参考) 差異 (A-B)
	体験活動 他	会員のための 生涯教育事業	表彰親睦 相互扶助	共通	小計				
②管理費						133,646 1,143,630	133,646 1,143,630	140,000 1,200,000	△ 6,354 △ 56,370
役員報酬						183,068 883,216	183,068 883,216	175,000 951,565	8,068 △ 68,349
福利厚生費						115,043 174,283	115,043 174,283	93,209 213,713	21,834 △ 39,430
会議費						126,586 192,537	126,586 192,537	127,725 192,537	△ 1,139 △ 14,722
交通費						93,002 58,560	93,002 58,560	140,000 60,000	△ 46,998 △ 1,440
通信運搬費						35,039 205,176	35,039 205,176	40,000 206,000	△ 4,961 △ 824
印刷製本費						42,336 15,091	42,336 15,091	44,000 10,000	△ 1,664 5,091
減価償却費						5,137 191,750	5,137 191,750	10,000 222,500	△ 4,863 △ 30,750
消耗品費						36,458 962,478	36,458 962,478	50,000 960,000	△ 13,542 2,478
修繕費						1,359 33,825	1,359 33,825	10,000 33,825	△ 8,641 57,191
光熱水料費						191,750 4,632,220	191,750 4,632,220	222,500 4,632,220	△ 23,366 △ 285,942
管理費						△ 859,524 121,377	△ 859,524 121,377	△ 859,524 121,377	△ 859,524 121,377
費用計						2,869,349 0	2,869,349 0	4,918,162 30,131,000	△ 2,114,644 0
経常費用計						525,764 2,211,511	525,764 2,211,511	1,877,751 1,877,751	0 1,877,751
評価損益調整前当期経常増減額									
基本財産評価損益等									
特定資産評価損益等									
投資有価証券損益等									
評価損益等計									
△ 859,524	121,377	404,387	0	525,764	2,211,511	1,877,751	1,877,751	0	1,877,751
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経営外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 859,524	121,377	404,387	0	525,764	2,211,511	1,877,751	0	1,877,751
法人税、住民税及び事業税						0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 859,524	121,377	404,387	0	525,764	2,211,511	1,877,751	0	1,877,751
一般正味財産期首残高						65,709,067	65,709,067	65,118,574	590,493
一般正味財産期末残高						67,586,818	67,586,818	65,118,574	2,468,244
指定正味財産増減額の部									
当期指定正味財産増減額	△ 859,524	121,377	404,387	0	525,764	2,211,511	1,877,751	0	1,877,751
指定正味財産期首残高						12,895,583	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産期末残高						12,895,583	12,895,583	12,895,583	0
正味財産期末残高						80,482,401	80,482,401	78,014,157	2,468,244

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

当法人は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」の関連する規定に基づき、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

有形固定資産 定額法

(2) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建 物	27,953,570	0	673,580	27,279,990
土 地	32,749,000	0	0	32,749,000
小 計	60,702,570	0	673,580	60,028,990
合 計	60,702,570	0	673,580	60,028,990

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に對応する額)
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建 物	27,279,990	—	(27,279,990)	—
土 地	32,749,000	(12,895,583)	(19,853,417)	—
小 計	60,028,990	(12,895,583)	(47,133,407)	—
合 計	60,028,990	(12,895,583)	(47,133,407)	—

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建 物			
事務所マンション区分所有権	33,678,999	6,399,009	27,279,990
小 計	33,678,999	6,399,009	27,279,990
土 地			
事務所マンション敷地権	32,749,000		32,749,000
小 計	32,749,000		32,749,000
その他固定資産			
建物附属設備			
電気設備工事	170,000	106,306	63,694
スティールパーテイーション	1,079,469	675,024	404,445
スライディング遮音ドア	1,702,082	1,064,365	637,717
小 計	2,951,551	1,845,695	1,105,856
什器備品			
会旗	1,650,000	1,649,999	1
データプロジェクター	379,050	379,049	1
X線測定器	551,250	551,249	1
映画用スクリーン	120,058	120,057	1
壁面収納	676,691	423,154	253,537
ロールスクリーン	218,449	218,448	1
寄付者名盤	500,000	475,000	25,000
プロジェクター	182,960	179,299	3,661
耐火金庫	378,525	121,442	257,083
プロジェクター	538,500	305,150	233,350
デジタルアンプ	277,580	157,295	120,285
小 計	5,473,063	4,580,142	892,921
電話加入権			
固定電話 (03-3806-7724)	10,300		10,300
小 計	10,300		10,300
合 計	74,862,913	12,824,846	62,038,067

5 重要な後発事象

該当なし

財産目録

平成 31 年 3 月 31 日現在

(単位 : 円)

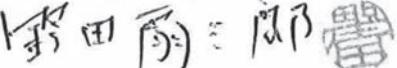
貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管 <普通預金> 三井住友信託銀行新橋支店 1 三井住友信託銀行新橋支店 2 みずほ銀行八重洲口支店 三井住友銀行日暮里支店 <振替貯金> ゆうちょ銀行振替口座 <定期預金> 三井住友信託銀行新橋支店	運転資金として 運転資金として 同上 同上 同上 運転資金として 運転資金として <現金・預金計>	219,846 96,149 1,979,563 5,748,853 3,103,787 5,797,208 5,000,000 21,945,406
流動資産合計				21,945,406
(固定資産)				
特定資産	建物	マンション区分所有権 505号室 119.96m ² 荒川区西日暮里2-411-15	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0% <建物計>	27,279,990 21,414,793 409,199 5,455,998 27,279,990
	土地	敷地権 持分2,842.60m ² の100万分の8543 荒川区西日暮里2-411-15	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0% <土地計> <特定資産計>	32,749,000 25,707,965 491,235 6,549,800 32,749,000 60,028,990
その他の固定資産	建物附属設備	電気設備工事 スティールパーテーション スライディング遮音ドア	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% <建物附属設備計>	63,694 50,955 12,739 404,445 323,557 80,888 637,717 510,174 127,543 1,105,856
	什器備品	会旗 1流 データプロジェクター 1台 X線測定器 1台 映画用スクリーン 1台 壁面収納	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (公益目的保有財産) (公益目的保有財産) (公益目的保有財産) (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	1 1 0 1 1 1 253,537 202,831 50,706

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
什器備品	ロールスクリーン 1台 寄付者名盤 1式 プロジェクター 1台 耐火金庫 プロジェクター 1台 デジタルアンプ 1式	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0% (公益目的保有財産) (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (公益目的保有財産) (公益目的保有財産) <什器備品計> (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% <電話加入権計> <その他固定資産計>	1 1 0 25,000 19,628 373 4,999 3,661 257,083 205,666 51,417 233,350 120,285 892,921 10,300 8,240 2,060 10,300 2,009,077	
電話加入権	固定電話1件：03-3806-7724			
固定資産合計		うち公益目的保有財産 うち収益事業等使用財産 うち管理目的使用財産	62,038,067 48,801,110 900,807 12,336,150	
資産合計			83,983,473	
(流動負債)	前受金 未払金 預り金	関東甲信越診療放射線技師学術大会協賛金等 ㈱大塚商会、佐川急便㈱、荒川年金事務所 事務職員	20件 コピ一代、発送運賃、社会保険料 源泉所得税	3,399,840 66,910 34,322
流動負債合計			3,501,072	
固定負債合計			0	
負債合計			3,501,072	
正味財産			80,482,401	

平成30年度監査報告

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
会長 篠原 健一 殿

平成 31年4月23日

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
監事 

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
監事 

私たち監事は、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第3号議案 平成31年度事業計画（案）

I. 総括

本年（2019年）は、今上陛下のご譲位による改元があり、時代の大きな区切りとなる年である。

他にも、4月の統一地方選挙、7月の参院選、10月の消費税10%など、さまざまな面で大きな変化が予測される。ラグビーワールドカップが開催され、東京五輪・パラリンピック開催も一年前となる。

本会においても今年度はいよいよ関東甲信越診療放射線技師学術大会・東京大会が開催となる。2年前のキックオフミーティングで大会テーマを『つながる医療 つなげる“和”～One for all, All for one～』と決定して準備を進めている。「つながる」「つなげる」にチーム医療推進やその手段、目的、理念となるさまざまな要素に“和”的意志を込め、サブタイトルについては「一人は皆のために、皆は一つの目的のために」という思いを重ねた。

また、この学術大会は現状の体制で進めていくだけで済ませてはいけない重要な使命を持った事業でもあると位置づけている。「次世代を育成し引き継いでいく」ということが大きな目的であり、多くの会員の皆さんに“参画”をしていただきたいと思う。2020年の創立70周年、2021年の第37回日本診療放射線技師学術大会+アジアオーストラレーシア放射線技師学術会議（AACRT）にもつながる重要な事業である。

なお、第37回～AACRTについては、会場が東京国際展示場（東京ビッグサイト）に決まった。こちらもいよいよ各方面の具体的な準備活動がスタートとなる。

われわれは国民の信頼にこたえ、医療安全の確保、医療及び公衆衛生の向上に寄与すべく今年度も「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」をスローガンとして各種事業を展開していく。そして、高性能化・多様化する医療機器、高度化する医療技術を学ぶ機会を供するとともに、エビデンスに基づいた医療技術を発展・普及させていかなければならない。診療放射線学の発展に寄与すると共に生涯教育・専門教育・各種認定・業務範囲の拡大に伴う研修など、公益社団法人日本診療放射線技師会をはじめとした関連団体と適切に連携・協力しながら推進していく所存である。また、被ばく相談、各種検査受診の啓発や不安解消、骨密度測定、マンモ触診体験、ピンクリボン運動への参加など、都民の中に入していく公益事業も引き続き推進する。災害対応への意識を風化させないために、防災・減災・緊急被ばく医療・BCP（事業継続計画）などもSR推進委員会を中心に活動していく。

法改正による「診療放射線技師の業務拡大」に伴う統一講習会も今年度も継続して実施する。現在の職務に直接必要がなくても、診療放射線技師職としての業務範囲拡大であるので、新カリキュラムによる教育修了の学生が卒業してくるまでの間にできるだけ多くの既卒者に速やかに受講していただきたい。目前のことだけではなく、更なる業務拡大や将来的な本質的法改正への重要なステップと認識していただきたい。診療放射線技師の役割として、検像や読影の補助、いわゆる一次読影の定義や質の担保、更なる業務範囲の拡大や疑義照会などの導入も視野に入れる必要がある。

以上のように、本年・1年後・2年後に向けて、同時進行的な動きが必要となる。ビジョンというのは、望ましい姿・訪れるであろう未来から現在に投影して、今何をすべきか考えることである。もちろん、それぞれの事業について、時系列延長線上に考え都度対処していくことも必要となる。しかし、考え方の基本としては、先に目標や形を決めて今しておくことを考えることが重要である。

役員、会員各位には、一層のご支援・積極的な会務への参画をお願いする次第である。

II. 定款に基づく本会の事業

(目的)

この法人は、診療放射線学の向上発展と放射線障害の防止に関する事業を推進するとともに、東京都における診療放射線技師の職業倫理を高揚することにより、放射線検査・治療技術の質の確保と都民の健康および医療、ならびに保健の質の維持発展に寄与することを目的とする。

(事業)

この法人は、前項の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業
- (2) 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業
- (3) 放射線関連機器の安全管理を推進する事業
- (4) 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進
- (5) 前各号の主旨を目的とした学術誌の刊行
- (6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業、及び放射線関連機器の安全管理を推進する事業

東京都民、本会会員、診療放射線技師および医療従事者を対象に下記の事業で知識の啓発普及を行います。また診療放射線技師においては、職業倫理を高揚し保健の質の維持発展および公衆衛生の向上に寄与します。この事業を通して、放射線災害や放射線事故に備えて、会員および広く診療放射線技師に対して緊急事態時における放射線測定や放射能除去の訓練を常日ごろより行うとともに、東京都民に対する啓発や知識の普及を行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) サマーセミナー

開催時期：8月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：最新の診療放射線機器の情報提供を機器メーカー側とユーザーである会員側から、それぞれの立場で講演を行います。また放射線災害や放射線事故に備えて、緊急事態時における放射線測定や放射能除去の方法を実習など取り入れながら行います。

2) ウインターセミナー

開催時期：2月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：最新の診療放射線機器の情報提供を機器メーカー側とユーザーである会員側から、それぞれの立場で講演を行います。また放射線災害や放射線事故に備えて、緊急事態時における放射線測定や放射能除去の方法を実習など取り入れながら行います。

3) メディカルマネジメント研修会

開催時期：11月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：診療放射線技師をはじめ医療職の管理職を対象に危機管理や経営学をはじめ、各業界から専門家を招いて研修を行います。

4) 合同学術講演会

開催時期：10月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会・公益社団法人日本放射線技術学会東京支部

実施内容：東京都内の診療放射線技師が所属する2団体での合同企画であり、講師に診療放射線技師はもとより、医師、看護師をはじめとしたメディカルスタッフ分野の専門家、および有識者を

招きます。

5) 日暮里塾ワンコインセミナー

開催回数：年間10回程度（不定期開催）

開催場所：東京都診療放射線技師会研修センターまたは大学病院などの研修施設

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：診療放射線技師をはじめ、医療職や一般も対象に、放射線技術や患者接遇などに関する研修を行っています。入場制限はありませんが、会場整理費を徴収しています。

参加人数：約50人

6) 支部研修会

開催回数：年間5回程度（不定期開催）

開催場所：東京都診療放射線技師会研修センターまたは大学病院などの研修施設

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 各支部

実施内容：診療放射線技師をはじめ、医療職や一般も対象に、放射線技術や患者接遇などに関する研修を行っています。入場制限はありませんが、会場整理費を徴収しています。

参加人数：約50人

7) 地区研修会

開催回数：年間16回程度（不定期開催）

開催場所：東京都診療放射線技師会研修センターまたは大学病院などの研修施設

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 各地区

実施内容：診療放射線技師をはじめ、医療職や一般も対象に、放射線技術や患者接遇などに関する研修を行っています。入場制限はありませんが、会場整理費を徴収しています。

参加人数：約50人

8) 診療放射線技師の民間の給与、放射線医療に関する実態調査および各種研修会および講演会にてアンケートを実施し、その動向を調査し、今後の活動に生かす情報取得に努めます。これらの情報は、学術誌やホームページを通じて公表します。

2. 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業

東京都民を対象に下記の事業にて放射線医療および放射線障害防止の知識の啓発普及を行います。それぞれのイベントでは展示ブースなどを設置し、写真やパネルの展示、パンフレットおよび本会学術誌の配布を行います。また一般参加者からの医療被ばく相談や放射線に関する質問に対しては、会員が応対し、無料で適切なアドバイスを行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) ピンクリボンウォーク2019

開催時期：4月

開催場所：お台場

主 催：認定NPO法人乳房健康研究会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

2) 看護フェスタ2019

開催時期：5月

開催場所：新宿駅西口広場イベントコーナー

主 催：公益社団法人東京都看護協会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

3) 2019年度練馬区健康フェスティバル

開催時期：10月

開催場所：としまえん

主 催：練馬区健康部

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、骨密度測定、放射線クイズ、パンフレット配布、学術誌配布

4) 中央区健康福祉まつり2019

開催時期：10月

開催場所：中央区保健所

主 催：中央区健康福祉まつり実行委員会、中央区、中央区社会福祉協議会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、放射線クイズ、パンフレット配布、学術誌配布

5) OTAふれあいフェスタ2019

開催時期：11月

開催場所：ボートレース平和島

主 催：OTAふれあいフェスタ実行委員会、大田区

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、骨密度測定、パンフレット配布、学術誌配布

6) 第35回東村山市民健康のつどい

開催時期：11月

開催場所：東村山市いきいきプラザ

主 催：市民健康のつどい実行委員会、東村山市

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

7) 放射線検査や医療被ばくに関する相談への対応

ホームページを利用して一般の方からの放射線検査や医療被ばくに関する質問に適切にアドバイスを行います。

3. 放射線関連機器の安全管理を推進する事業

東京都民、本会会員、診療放射線技師および医療従事者を対象に下記の事業で放射線関連機器の完全管理の推進を行います。またこれらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表し、各種セミナーにて、放射線関連機器の安全管理に関する知識の普及を行います。

4. 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進

- 1) 東京都福祉保健局医療政策部と連携を図り、医療従事者ネットワークに参加する医療専門職関連団体との連携を強化し、医療におけるさまざまな諸問題について協議を行い、改善を図ります。
- 2) 公益社団法人日本診療放射線技師会の生涯教育セミナー、臨床実習指導教員、放射線機器管理士および放射線管理士講習会などの事業に協力します。関東甲信越診療放射線技師学術大会を共催し、関東甲信越地域の放射線技師会との連携を図ります。
- 3) 放射線関連団体、医療関連機関、医療関連職能団体との交流を促進します。
- 4) 東京都内の診療放射線技師を養成する大学などと連携し、本会刊行物の無料配布を通じて診療放射線技師が果たす医療の役割を理解していただく啓発活動を行います。

5. 前各項目の主旨を目的とした学術誌の刊行

1) 学術誌「東京放射線」の刊行。

月刊誌「東京放射線」を発行し、会員に配布するとともに国立国会図書館、医療関連機関、全国の放射線技師会および診療放射線技師を養成する大学などに寄贈します。またイベントの展示ブースにて、都民をはじめ一般の方に広く配布します。

2) 本会の活動に関する図書の刊行。

診療放射線技師および放射線医療に役立つ学術資料を刊行します。

6. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 診療放射線技師の生涯教育を行います。

診療放射線技師のエキスパートにより、少人数制で専門的で高度な技術を習得し、診療放射線技師の生涯教育の目的で行います。またフレッシャーズセミナー、各種基礎技術講習、業務拡大に伴う統一講習会など、公益社団法人日本診療放射線技師会との共催として開催し、技師としての礎を築くこと

ができるようにいたします。これらを通じて入会促進に努めます。

- 2) 専門技術および資格の取得に向けた講習会を行います。
他団体と連携を図り、専門技術のさらなる習得と認定技師制度に基づく取得を目的に、きめこまかな生涯教育、MRI集中講習会を開催します。
- 3) 本会は、定款諸規程および内規に則って運営を行います。この定款諸規程を現状の組織運営に適した修正作業を行います。
- 4) 組織の活性化、新卒者などの入会促進のための活動を行います。更に雇用の促進と確保に努めます。
- 5) 会員の中から、叙勲、厚生労働大臣表彰、東京都知事表彰、医療功労者表彰などへの申請を行います。また本会における規定の表彰を行います。
- 6) 地球環境保全活動の推進のため、地域の清掃活動などに参加します。また禁煙運動を促進し、健康的な普及を推進します。

III. 委員会事業計画

2019年度の各委員会の事業計画が次のように企画されています。会員の皆さまのご協力お願いします。なお、日時および詳細につきましては当該委員長にお問い合わせください。

1. 専門部委員会

総務委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年6回開催する。
- ・総会の準備を行う。
- ・理事会の準備を行う。
- ・中間監査の準備を行う。
- ・期末監査の準備を行う。
- ・新春のつどいの準備を行う。
- ・役員研修会の準備を行う。
- ・役員選挙の準備を行う。

庶務委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年4回開催する。(不定期)
- ・会員データベースの再構築を目的に、会員一人ひとりの調査を行う。
- ・委員長と委員との情報の共有化に努める。
- ・会員動向の調査を行い、会員維持の方策を検討する。

編集委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年12回開催する。(毎月第2～3週にて会誌の再校・企画会議を行う)
- ・会誌の初校(毎月第2週)、三校(毎月第3週)を紙面およびPDFファイルを使用し翌月1日に発行する。
- ・新連載などの企画検討を行う。
- ・過去の写真データの電子化ならびに管理システムを構築する。
- ・会誌進呈先の再検討を行う。
- ・代議員による総会の記録などの方法を検討する。
- ・研修会や各種イベントなどへの取材及び会誌への掲載方法の検討(活性化促進)を行う。
- ・2019年関東甲信越診療放射線技師学術大会の広報活動検討。
- ・本会創立70周年記念誌発行の準備を検討する。
- ・「東京放射線」表紙デザイン変更を検討する。

学術教育委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年12回開催する。(毎月第1水曜日開催予定)
- ・サマー・ウインターセミナーを開催する。(2019年8月、2020年2月開催予定)
- ・きめこまか生涯教育を開催する。(2019年5月、10月、2020年2月開催予定)
- ・日暮里塾ワシコインセミナーを開催する。(地区との合同開催も含み適時開催予定)
- ・メディカルマネジメント研修会を開催する。(2019年11月第2木曜日開催予定)
- ・合同学術講演会を開催する。(2019年9月第2木曜日開催予定)
- ・MRI集中講習会を開催する。(2020年2月開催予定)
- ・日本診療放射線技師会の委託事業を実施する。(基礎技術講習、フレッシャーズセミナー等)
- ・関東甲信越学術大会企画。

広報委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・行政イベント参加
 - ① 4月：ピンクリボンウォーク2019（お台場）
 - ② 5月：看護フェスタ2019（新宿駅西口広場イベントコーナー）
 - ③ 10月：2019年度練馬区健康フェスティバル（としまえん）
 - ④ 10月：中央区健康福祉まつり2019（中央区保健所）
 - ⑤ 11月：OTAふれあいフェスタ2019（ボートレース平和島）
 - ⑥ 11月：第35回東村山市民健康のつどい（東村山市役所いきいきプラザ）
- ・物品借用
 - ① 10月：板橋フェスティバル
 - ② 10月：神田明神イベント
 - ③ 11月：板橋区民まつり
 - ④ 11月：Around杉並健康ライフ

厚生調査委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・会員へ必要とされる情報の収集活動と分析・都民への診療放射線技師の認識調査および広報活動・会員への親睦活動を中心に事業を展開する。
- ・委員会を年10回開催する。
- ・業務関係・給与関係・技師会活動関係等のいずれかをテーマに実態アンケート調査を1回行う。
- ・使用済み切手の収集活動を行う。
- ・新たなアンケート調査方法を検討する。
- ・災害関係への募金活動を行う。
- ・会員親睦行事を開催する。

情報委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・ホームページ定期・随時更新。
- ・ホームページ保守・管理。
- ・Webレスポンシブ対応ページ等の制作。
- ・月一回情報委員会会議。

涉外委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・表彰委員会（2回）の開催準備を行う。
- ・涉外委員会を適宜開催する。
- ・2020年叙勲への推薦。
- ・2020年東京都功労者表彰への推薦。
- ・小野賞、功労賞等の総会表彰。
- ・日本診療放射線技師会へ永年勤続表彰等の推薦。
- ・その他関連団体における表彰への推薦。
- ・創立70周年記念事業準備。

2. 地区（支部）委員会

第1地区

- ・地区委員会を年11回開催する。（原則：8月を除く毎月第3火曜日に開催する）
- ・地区研修会を開催する。（日時・場所：未定）
- ・城東支部研修会を開催する。（日時・場所：未定）

- ・中央区健康福祉まつりに参加する。(予定：2019年10月下旬頃)
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会への入会促進を図る。
- ・技師会行事について、地区会員へ広報を行う。
 - ①地区・支部研修会 ②各種研修会・講演会・セミナー
 - ③学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域） ④新春のつどい等

第2地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（予定：2019年9月）
- ・支部研修会を開催する。（予定：2019年7月）
- ・地区委員会を年間10回開催する。
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メール等で積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・中央区健康福祉まつり参加。（放射線クイズ・乳房しこり触診体験、予定：2019年10月第4日曜日）
- ・中央区クリーンデー参加。（予定：2019年5月第4日曜日）
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 - ①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域）
 - ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第3地区

- ・地区（研修会・懇親会）を開催する。（予定：2019年11月頃）
- ・支部研修会を開催する。（予定：2020年2月頃）
- ・地区委員会を年11回開催する。（毎月第3木曜日開催原則）
- ・未入会者には積極的に電話・メール等で入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 - ①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域）
 - ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第4地区

- ・地区主催活動（主に研修会）を通じて活性化を図る。
- ・会員入会の促進を行うとともに委員の選出。
- ・2019年の関東甲信越学術大会に向けて積極的な協力と参加を図る。
- ・城南支部研修会の開催を行う。
- ・第4地区研修会を開催する予定。
- ・第16地区との合同研修会開催を行う。
- ・OTAふれあいフェスタへの積極的な協力と参加。
- ・地区委員会を年6から8回開催する。（隔月第2木曜日開催原則）
- ・地区委員会を年6から4回メール会議にて開催する。
- ・未入会者には積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い活動・情報伝達の充実を図る。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行い充実した地区活動に繋げる。
- ・総会に向けて地区委員および代議員の情報伝達の充実を図る。

- ・地区委員が積極的に本部・各支部行事に参加し会全体の活性化を図る。
- ・支部内の地区との連絡を密にし、連携を強化していく。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域）
 ⑤学術講演会 ⑥親睦行事 ⑦新春のつどい ⑧OTAふれあいフェスタ等

第5地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（2020年2月頃）
- ・支部学術研修会を開催する。（2019年10月頃）
- ・地区委員会を年11回開催する。
- ・パンフレット（東放見聞五録/5地区だより）を郵送し、積極的に会員との情報共有と活性化を図る。
- ・地区行事に参加した非会員にパンフレットを配布し、入会促進を図る。
- ・地区会員名簿の確認と更新を行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・荒川クリーンエイド活動などに参加し、社会貢献と環境保全を促進する。
- ・東京都診療放射線技師会行事を地区会員へ呼びかけ参加を促進する。
 ①総会 ②学術・教育企画 ③学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域） ④学術講演会
 ⑤スポーツ大会 ⑥新春のつどい等

第6地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（予定：研修会3月）
- ・支部研修会を開催する。（予定：9月又は10月）
- ・地区委員会を年6回開催する。（奇数月 第3水曜日開催原則）
- ・必要に応じてその都度、臨時の地区委員会を開催する。
- ・未入会者には積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿の更新を行う。
- ・地区委員会連絡網の更新を行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・2019年関東甲信越診療放射線技師学術大会に参加する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②新春のつどい ③学術研修会 ④学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域など）
 ⑤学術講演会 ⑥会員レクリエーション大会などの親睦事業等

第7地区

- ・地区委員会を開催する。（予定：奇数月第3金曜日開催予定）
- ・支部学術研修会を開催する。（予定：未定）
- ・中央区健康福祉まつりに参加する。（予定：2019年10月）
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メール等で積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域）
 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第8地区

- ・地区研修会を開催する。（予定：2月）
- ・地区情報交換会を開催する。（予定：9月）
- ・地区委員会を年8回以上開催する。（理事会月 第2木曜日開催原則 メール会議もあり）

- ・入会促進を勧めると共に未納退会会員を少なくする。
- ・次期地区委員候補を探し、地区委員メンバーの活性化を行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・城南支部の地区（4・8・11・15）間の連携を強化する。
- ・OTAふれあいフェスタ2019に参加する。
- ・地区紹介ページの更新。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行い、参加率の向上を目指す。
 ①学術研修会 ②きめこまかな生涯教育 ③学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域）
 ④学術講演会 ⑤スポーツ大会 ⑥新春のつどい等

第9地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（予定：2019年7月）
- ・支部研修会を開催する。（予定：2019年8月）
- ・地区委員会を年10回開催する。
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メール等で積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域）
 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第10地区

- ・地区（研修会・懇親会）を開催する。（予定：2020年3月頃）
- ・地区委員会を年10回開催する。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②研修会 ③統一講習会 ④学術大会 ⑤新春のつどい等

第11地区

- ・地区情報交換会を開催する。（予定：8月 夏季情報交換会、2月 新年情報交換会）
- ・城南支部学術研修会を企画開催する。（開催時期未定）
- ・地区学術研修会を開催する。（予定：10月頃）
- ・地区委員会を年9回開催する。（2月、8月、12月を除く）
- ・未入会者には積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・地域の清掃ボランティア活動等の企画立案。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①予算総会 ②決算総会 ③学術研修会 ④きめこまかな生涯教育
 ⑤学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越地域） ⑥学術講演会 ⑦スポーツ大会
 ⑧新春のつどい等

第12地区

- ・地区研修会を開催する。（予定：2020年2月）
- ・支部研修会を第13地区と合同で開催する。（予定：2020年3月）

- ・地区委員会を年6回開催する。(開催日はその都度日程調整する)
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行うと同時に会員入会を促進する。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会(日本診療放射線技師会・関東甲信越地域)
 ⑤レクリエーション ⑥新春のつどい等

第13地区

- ・地区委員会を年6回開催する。(開催月は奇数月とし、開催日はその都度日程調整する。年間の東放技予定表を地区委員へ送信する)
- ・支部研修会を第12地区と合同で開催する。(2019年度は第12地区担当、開催時期未定)
- ・地区研修会を開催する。(2回開催を目標に年度計画を進める)
- ・地区会員名簿を見直すと同時に会員入会を呼びかけていく。
- ・東京都診療放射線技師会・日本診療放射線技師会主催の研修会などへの参加を促進させる。
 ①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会(関東甲信越学術大会)
 ⑤レクリエーションへの参加 ⑥新春のつどい等

第14地区

- ・地区(親睦会)を開催する。(予定:2019年8月、開催場所:未定)
- ・支部研修会を開催する。(予定:2019年7月)
- ・第14地区の施設見学会を行う。
- ・地区委員会を年10回開催する。(第2水曜日を開催原則とする)
- ・未入会者への入会促進。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・中央区健康福祉まつりへの参加。(予定:2019年10月)
- ・地区委員予備軍を増やす。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会(日本診療放射線技師会・関東甲信越地域)
 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第15地区

- ・地区主催活動(研修会・情報交換会)を開催して活性化を図る。(予定:下半期)
- ・城南支部研修会開催を主管地区として行う。
- ・地区委員会を年6回程度開催する。(隔月第2金曜日開催原則)
- ・地区委員の増員をして地区活性化を図る。
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メール等で積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い、必要な情報伝達の充実を図る。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・城南支部の地区(4・8・11・15)間の連携を強化する。
- ・OTAふれあいフェスタにスタッフとして参加要請をする。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に広報して参加の呼びかけを行う。
 ①総会 ②学術大会(日本診療放射線技師会・関東甲信越地域) ③学術研修会
 ④きめこまかな生涯教育 ⑤親睦行事 ⑥OTAふれあいフェスタ ⑦新春のつどい等

第16地区

- ・地区(研修会・懇親会)を開催する。(予定:2020年2月頃)
- ・支部研修会を開催する。(予定:2019年10月頃)
- ・地区委員会を年11回開催する。(原則第3木曜日 8月は休会)

- ・新入会の進め入会活動を積極的に行う。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日本診療放射線技師会・関東甲信越）
⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

3. 特別委員会

表彰委員会

- ・表彰規定に基づき叙勲およびその他の団体表彰候補者の選考・審査を行う。
- ・東京都診療放射線技師会 各功労賞候補者および団体の選考・審査を行う。

SR推進委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会開催。（10回程度）
- ・緊急被ばく医療研修会実施。
- ・災害対策に関する啓発活動。

国際委員会

- ・世界の診療放射線技師の状況を把握するため、ISRRRT（世界放射線技師会）やAACRT（アジア・オーストラレーシア放射線技師会）、EACRT（東アジア地域放射線技師会）の動向及び学術大会などの情報収集を行う。
- ・SRTA（ソウル特別市放射線士会）など、相互学術交流の推進。
- ・国際交流を推進するための情報収集及び準備を行う。
- ・学術交流のための準備を行う。
- ・SRTAメンバーの関東甲信越診療放射線技師学術大会（東京）受け入れ。
- ・SRTA学術大会への参加。（派遣演題2演題予定）

2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会実行委員会

- ・実行委員会を開催する。（8回程度）
- ・学術大会開催の準備・実施・報告書の作成などを行う。

以上

第4号議案 平成31年度予算（案）

収支予算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計 体験活動 他	会員のための 生涯教育事業			収益事業等会計			法 人 計	予算合計 (A)	前期予算 (B)	(参考) (A-B)
		相互扶助 表彰親睦	共 通	小 計							
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
正会員受取会費	16,660,000	476,000	238,000	714,000	6,426,000	23,800,000	23,800,000				0
賛助会員受取会費	70,000	2,000	1,000	3,000	27,000	100,000	100,000				0
(2) 事業収益											
研修会事業収益	3,993,333	566,667	0	566,667	0	4,560,000	1,700,000				2,860,000
親睦会事業収益	1,700,000	0	1,700,000	1,700,000	0	3,400,000	1,800,000				1,600,000
出版事業収益	0	0	0	0	0	0	0				0
(3) 受取寄付金											
受取寄付金	30,000	0	0	0	0	30,000	30,000				0
(4) 受取補助金											
受取補助金	3,260,000	0	0	0	0	3,260,000	0				3,260,000
(5) 雜収益											
受取利息	1,000	0	0	0	0	0	1,000				1,000
広告収益	9,170,000	0	0	0	0	0	2,000,000				7,170,000
雑収益	700,000	0	0	0	0	700,000	700,000				0
経常収益計	35,584,333	1,044,667	1,939,000	0	2,983,667	6,453,000	45,021,000	30,131,000	14,890,000		
(2) 経常費用											
(1) 事業費											
給料手当	816,000	144,000	240,000	384,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000				0
福利厚生費	122,400	21,600	36,000	57,600	180,000	175,000	175,000				5,000
会議費	14,887,314	306,043	1,543,078	1,849,121	16,736,435	5,048,435	5,048,435				11,688,000
旅費交通費	2,437,697	110,453	18,641	129,094	2,566,791	1,306,791	1,306,791				1,260,000
通信運搬費	3,028,244	24,043	0	24,043	3,052,287	2,786,287	2,786,287				266,000
減価償却費	972,871	7,240	3,619	10,859	983,730	942,741	942,741				40,989
消耗品費	653,000	7,000	0	7,000	660,000	560,000	560,000				100,000
修繕費	240,000	0	0	0	240,000	240,000	240,000				0
印刷製本費	8,935,448	72,964	63,863	136,827	9,072,275	8,072,275	8,072,275				1,000,000
光熱水料費	158,000	2,000	0	2,000	160,000	160,000	160,000				0
管理費	824,000	0	0	0	824,000	824,000	824,000				0
倉庫使用費	176,000	0	0	0	176,000	176,000	176,000				0
保険料	39,500	500	0	500	40,000	40,000	40,000				0
支払手数料	251,000	0	5,000	5,000	256,000	40,000	40,000				216,000
租税公課	277,500	0	0	0	277,500	277,500	277,500				0
慶弔費	0	0	240,000	240,000	240,000	200,000	200,000				40,000
広報開連費	1,500,000	0	0	0	1,500,000	1,520,000	1,520,000				△ 20,000
研究助成費	109,000	21,000	0	21,000	130,000	60,000	60,000				70,000
原稿料	300,000	0	0	0	300,000	320,000	320,000				△ 20,000
諸謝金	992,628	207,372	0	207,372	1,200,000	800,000	800,000				400,000
図書費	13,286	13,286	0	13,286	50,000	50,000	50,000				0
支払利息	36,714	0	0	0	0	40,000	40,000				△ 40,000
雑費	240,865	8,232	20,635	28,867	269,732	373,809	373,809				△ 104,077
事業費計	36,998,181	945,733	2,170,836	0	3,116,569	40,114,750	25,212,838	14,901,912			

② 管理費								
役員報酬		140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	0
給料手当		1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0
福利厚生費		180,000	180,000	175,000	175,000	951,565	951,565	5,000
会議費		951,565	951,565	951,565	951,565	951,565	951,565	0
旅費交通費		93,209	93,209	93,209	93,209	93,209	93,209	0
通信運搬費		213,713	213,713	213,713	213,713	213,713	213,713	0
印刷製本費		127,725	127,725	127,725	127,725	127,725	127,725	0
減価償却費		216,270	216,270	216,270	216,270	207,259	207,259	9,011
消耗品費		140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	0
修繕費		60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	0
光熱水料費		40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	0
管理料		206,000	206,000	206,000	206,000	206,000	206,000	0
倉庫使用費		44,000	44,000	44,000	44,000	44,000	44,000	0
保険料		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0
支払手数料		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0
租税公課		222,500	222,500	222,500	222,500	222,500	222,500	0
慶弔費		60,000	60,000	60,000	60,000	50,000	50,000	10,000
支払報酬		950,000	950,000	950,000	950,000	960,000	960,000	△ 10,000
支払利息		0	0	0	0	0	10,000	△ 10,000
雜費		41,268	41,268	41,268	41,268	57,191	57,191	△ 15,923
管理費用計		4,906,250	4,906,250	4,906,250	4,906,250	4,918,162	4,918,162	△ 11,912
評価損益調整前当期経常増減額		36,998,181	945,733	2,170,836	0	3,116,569	4,906,250	4,918,162
△ 1,413,848		98,934	△ 231,836	0	△ 132,902	1,546,750	45,021,000	45,021,000
評価損益等							30,131,000	30,131,000
基本財産評価損益等							14,890,000	14,890,000
特定資産評価損益等							0	0
投資有価証券評価損益等								
評価損益等計								
△ 1,413,848		98,934	△ 231,836	0	△ 132,902	1,546,750	0	0
当期経常増減額								
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計		0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計		0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0	0	0	0	0
他会計帳替額		0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額		△ 1,413,848	98,934	△ 231,836	0	△ 132,902	1,546,750	0
法人税、住民税及び事業税		△ 1,413,848	98,934	△ 231,836	0	△ 132,902	1,546,750	0
当期一般正味財産増減額							65,709,067	65,709,067
一般正味財産期首残高							65,118,574	65,118,574
一般正味財産期末残高							590,493	590,493
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額							0	0
指定正味財産期首残高							12,895,583	12,895,583
III 指定正味財産期末残高							12,895,583	12,895,583
III 正味財産期末残高							78,604,650	78,604,650
							78,014,157	78,014,157
							590,493	590,493

第5号議案 定款改正（案）

本会は運営の基本である定款に関して、東京都より各条項間における齟齬が指摘されました。具体的には、定款16条と43条の記載内容に相違が発生しておりました。定款・諸規程の改正が必要となるため、定款諸規程等検討委員会を中心に検討を重ね、理事会に提示し各地区委員会に意見を求めると共に、本会会誌「東京放射線」2月号に掲載し、平成31年2月1日から2月28日まで本会ホームページにてパブリックコメントを募集しました。

変更箇所の詳細については、「新旧対照表」で表し、本総会に提案し会員の皆さまのご理解とご協力を
お願いしたい。

公益社団法人東京都診療放射線技師会 定款

現 行	改正案	
<p>第5章 総 会 (権限)</p> <p>第16条 総会は、次の事項について決議する。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 事業計画及び収支予算の承認(2) 事業報告の承認(3) 会員の除名(4) 理事及び監事の選任又は解任(5) 理事及び監事の報酬等の額(6) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの付属明細書の承認(7) 定款の変更(8) 解散及び残余財産の処分(9) その他総会で決議するものとして、法令又はこの定款で定められた事項	<p>第5章 総 会 (権限)</p> <p>第16条 総会は、次の事項について決議する。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 事業報告の承認(2) 貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの付属明細書の承認(3) 会員の除名(4) 理事及び監事の選任又は解任(5) 理事及び監事の報酬等の額(6) 定款の変更(7) 解散及び残余財産の処分(8) その他、総会で決議するものとして、法令又はこの定款で定められた事項	第43条との齟齬があつたため、(1)を削除。また、号の順番を入れ替えた。
<p>第8章 資産及び会計 (事業計画及び収支予算)</p> <p>第43条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始日の前日までに会長が作成し、理事会の決議を経て総会にて報告しなければならない。</p> <p>2 前項の書類については主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。</p> <p>附 則</p> <p>1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人設立の登記の日から施行する。</p> <p>2 この法人の最初の会長は篠原健一とする。</p> <p>3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める特例民法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、第36条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。</p> <p>4 平成24年5月26日改正、施行する。</p> <p>5 平成26年6月22日改正、施行する。</p> <p>6 平成29年6月18日改正、施行する。</p>	<p>(事業計画及び収支予算)</p> <p>第43条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始日の前日までに会長が作成し、理事会の決議を経て、事業計画書、収支予算書については総会に報告しなければならない。これを変更する場合も同様とする。</p>	総会への報告事項を明確にするとともに、変更時の対応も明文化した。
	<p>7 令和元年6月14日改正、施行する。</p>	改正施行日



超音波画像研究会

第257回定例会

日 時：令和元年5月16日（木） 19時00分（受付開始18時30分～）
会 場：東京都診療放射線技師会研修センター（東京都荒川区西日暮里2-22-1）
テー マ：『US所見の整理 ～びまん性・腫瘤性病変～』
講 師：聖マリアンナ医科大学病院超音波センター 岡村 隆徳 先生
参 加 費：会員500円/準会員・非会員1,000円/新入会3,000円（入会金含む）/学生無料
※ 事前の申し込み、登録は不要です。直接、会場までお越しください。

超音波画像検査において疾患の鑑別に迷うことは多々あります。それには疾患を深く知り、多くの症例を経験すると同時に、所見について正しく理解していることも重要です。US所見の整理シリーズの第3弾として、今回は肝臓のびまん性・腫瘤性病変の所見について、岡村先生にご講演いただきます。

第258回定例会

日 時：令和元年6月20日（木） 19時00分（受付開始18時30分～）
会 場：東京都診療放射線技師会研修センター（東京都荒川区西日暮里2-22-1）
テー マ：乳腺症例供覧（仮）
講 師：東京臨海病院放射線科 藤井 雅代 先生
参 加 費：会員500円/準会員・非会員1,000円/新入会3,000円（入会金含む）/学生無料
※ 事前の申し込み、登録は不要です。直接、会場までお越しください。

定例会、講習会の詳細は超音波画像研究会ホームページにて
<http://us-image.kenkyuukai.jp/information/>

お問い合わせ先：超音波画像研究会（群馬県高崎市問屋町3-3-4）
E-mail : us.image.workshop@gmail.com
TEL : 027-388-8627 (10~17時まで)

中央医療技術専門学校同窓会総会・第36回中央放射線学会のご案内

卒業生各位

平素は中央医療技術専門学校同窓会の運営に関し、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、本年も本会の事業計画の一環として、下記要領にて平成30年度中央医療技術専門学校同窓会総会・第36回中央放射線学会を開催する運びとなりました。

何かとご多忙の折かと存じますが、万障お繰り合わせの上ご参考賜りたくご案内申し上げます。

記

平成30年度中央医療技術専門学校同窓会総会・第36回中央放射線学会

日 時：令和元年6月29日（土）14:30～17:30

同窓会総会・中央放射線学会：中央医療技術専門学校3号館2階 視聴覚教室

懇親会場：4号館1階（新校舎）

参 加 費：総会・学会は無料

懇親会参加者は1,000円（新卒者は無料）

プログラム

1. 同窓会総会 14:30～15:00

2. 学術大会 15:00～17:20

　○研究発表 15:15～16:15

　○教育講演 16:30～17:20

3. 懇親会 17:30～19:30

※5月25日（土）まで演題募集中です。ご連絡ください。

以上

お問い合わせ先：中央医療同窓会事務局 布施 章

TEL：090-4249-1271

メール：akirafakiraf@gmail.com

会員動向

平成30年4月～平成31年3月期

年月	月末会員数	新入	転入	転出	退会
平成29年度末集計	2,163	180	24	18	100
平成30年 4月	2,165	7	3	5	3
平成30年 5月	2,208	45	2	2	2
平成30年 6月	2,225	21	2	3	3
平成30年 7月	2,253	25	4	0	1
平成30年 8月	2,273	21	2	2	1
平成30年 9月	2,281	13	4	3	6
平成30年10月	2,305	26	1	0	3
平成30年11月	2,313	8	1	0	1
平成30年12月	2,323	11	2	0	3
平成31年 1月	2,322	9	3	0	13
平成31年 2月	2,317	10	3	3	15
平成31年 3月	2,235	2	6	7	83

医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、これまで数多くの病院・医療機関より要請を承っております。
勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望にあわせて
お仕事をご紹介致します。

医療スタッフは、随時募集しております。ご友人、お知り合いの紹介も随時受け付けております。

☆ まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご案内させて頂きます。

☆ ご登録・ご相談は無料です。

☆ 健診や外来での撮影業務等、単発からございます。

☆ 受付時間 平日 9:00 ~ 18:00

株式会社ジャパン・メディカル・ブランチ

フリーダイヤル 0120-08-5801

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 FAX:03-3869-5802

E-mail:info@jmb88.co.jp URL: http://www.jmb88.co.jp

一般労働者派遣事業許可:派13-301371 有料職業紹介事業許可:13-ユ-130023

News

5月号

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

理事会定数確認

出席：16名、欠席：4名

会長挨拶

関東甲信越学術大会について、100演題に到達した。学生からも25演題ほど出ている。3月15日まで募集しているのでご協力ををお願いしたい。アンケートにもご協力いただきたい。「医療放射線の適正管理に関する検討会」において、「診療用放射線の利用に係る安全管理のための責任者」に、診療放射線技師の名前も条件付きで入ることとなった。

報告事項

1) 会長

- ・2月23日に日本診療放射線技師会の理事会があり、中澤会長の3つのお話を紹介する。1つ目は、すでにメールにてお知らせ済みであるが、医師法等変更に伴う免許の旧姓表記が可能になったことについてである。2つ目は、診療報酬改訂に対するアンケート調査についてである。1,000件というのが一つの指標となるため、ぜひ協力ををお願いする。3つ目は中澤会長が天皇陛下の在位30年奉祝委員に就任していたが、皇太子さま即位後には即位奉祝委員となることを報告する。
- ・会員の方より、自動造影剤注入器を使用する際に造影剤以外の薬剤を使用するのは問題ないのかと質問があ

日 時：平成31年3月7日（木）
午後6時45分～午後7時20分
場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所
出席理事：篠原健一、白木 尚、石田秀樹、江田哲男、鈴木雄一、関 真一、高野修彰、安宅里美、長谷川雅一、平瀬繁男、工藤年男、高橋克行、市川篤志、鮎川幸司、原子 満、渡辺靖志
出席監事：野田扇三郎、葛西一隆
指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、関谷 薫（第2地区委員長）、目黒一浩（第4地区委員長）、稻毛秀一（第5地区委員長）、三富 明（第8地区委員長）、澤田恒久（第10地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、鈴木 晋（第12地区委員長）、雨宮広明（総務委員）、河内康志（総務委員）、村山嘉隆（総務委員）、新川翔太（総務委員）
欠席理事：市川重司、宮谷勝巳、浅沼雅康（議事終了後に参加）、野口幸作（議事終了後に参加）
議 長：篠原健一（会長）
司 会：白木 尚（副会長）
議事録作成：村山嘉隆、新川翔太

り、日本診療放射線技師会に確認し違法であると伝えられた。

2) 副会長

白木副会長

・活動報告書に追加なし。

石田副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会報告

・活動報告書に追加なし。

5) 各委員会報告

・活動報告書に追加なし。

6) 地区委員会報告

・活動報告書に追加なし。

7) その他

第16地区：工藤委員長

・2月24日に行われた第4・16地区合同骨軟部セミナーに136名の参加をいただいた。ご協力いただいた方々には感謝申し上げたい。

議 事

1) 事業申請について

①ピンクリボンウォーク 2019

テーマ：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動
日 時：2019年4月7日（日）9時00分～14時00分
場 所：豊洲公園
上記について審議した。

【承認：16名、保留：0名、否認：0名】

②看護フェスタ 2019

テーマ：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動
日 時：2019年5月18日（土）13時00分～16時00分
場 所：新宿駅西口イベントコーナー¹
上記について審議した。

【承認：16名、保留：0名、否認：0名】

2) 平成31年度予算案について

上記について審議した。

【承認：16名、保留：0名、否認：0名】

3) 資金調達及び設備投資の見込みについて

上記について審議した。

【承認：16名、保留：0名、否認：0名】

4) 東京都への事業追加届出について

鈴木総務委員長：2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会の追加届出を行いたい。
上記について審議した。

【承認：16名、保留：0名、否認：0名】

5) 新入退会について

2月：新入会10名、転入3名、転出3名、退会15名
上記について審議した。

【承認：16名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

今回は特になかった。

関東甲信越学術大会報告・検討事項

白木副会長：演題締め切りを3月15日まで延長し、本日までに演題数が目標の100演題に到達した。ご協力

に感謝申し上げたい。

渡辺SR推進委員長：本日付けの時点で、7つの地区から実行委員登録のリストを頂いている。抄録集や運営マニュアル作成のため、3月末までには他の地区からもリストの提出をお願いしたい。4月以降に実行委員登録を行った場合、抄録集に実行委員として名前が表記されない可能性がある。実行委員の方々には委嘱状と各施設の上長宛のご協力の依頼をお渡しする予定であり、来月の理事会までに用意したいと考えている。

白木副会長：実行委員の登録に関しては、登録後にやむを得ない理由で参加できない場合も致し方ないと考えている。大会では書籍コーナーを設け、ラジエーションハウスの関係者に来ていただく予定であり、大会の宣伝材料になるとを考えている。目標は大会参加者数を1,000人としており、今後は各地区委員会等で大会チラシの配布や、事前登録の広報を行っていただきたい。

渡辺SR推進委員長：実行委員の方々も事前登録が必要なのでお願いしたい。

連絡事項

1) 各専門部からの連絡事項

安宅情報委員長：先日行ったアンケートの結果を報告した。集まった意見を集約し、今後のホームページリニューアルを検討していきたい。また、情報委員会でグループウェアの導入を検討している。3月19日に説明会を行うので、役員の方にはぜひご参加いただきたい。

鈴木総務委員長：4月に地区委員および専門部委員の変更願いを行うので、申請をお願いしたい。申請資料のフォーマットは本理事会議事録配信時に添付する予定である。役員退任の場合も同様に申請をお願いしたい。

2) 今後の予定について（総務委員会）

鈴木総務委員長：今月で平成30年度の事業が終了するので、来月の期末監査に向けて下半期の各事業報告を今月末までにいただきたい。

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

令和元年度

1. 学術研修会

☆第18回サマーセミナー 令和元年 8月

第22回メディカルマネジメント研修会 令和元年11月

☆第18回ウインターセミナー 令和2年1月

2. 生涯教育

第66回きめこまかな生涯教育 令和元年10月

第67回きめこまかな生涯教育 令和2年2月

第68回きめこまかな生涯教育 未定

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第85回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー合同開催） 令和元年5月12日（日）

第86回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー合同開催） 令和元年6月9日（日）

☆4. 第19回東放技・東京都会合同学術講演会

令和元年9月

5. 集中講習会

第12回MRI集中講習会 令和2年2月

☆6. 支部研修会

城東支部研修会 令和元年7月26日（金）

城西・城南・城北・多摩支部研修会

7. 地区研修会

第13地区・多摩放射線技師連合会 合同研修会 令和元年5月21日（火）

8. 特別委員会研修会

SR推進委員会研修会 令和2年3月

9. 地球環境保全活動

中央区クリーンデー 令和元年5月26日（日）

荒川河川敷清掃活動

日暮里駅前清掃活動

富津海岸清掃活動

※公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会 令和元年6月14日（金）

関連団体

2019年度第1回業務拡大に伴う統一講習会 令和元年5月25日（土）～26日（日）

超音波画像研究会 第257回定例会 令和元年5月16日（木）

超音波画像研究会 第258回定例会 令和元年6月20日（木）

第36回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会 令和元年6月29日（土）

2019年度第2回業務拡大に伴う統一講習会 令和元年7月14日（日）～15日（祝）

2019年度第3回業務拡大に伴う統一講習会 令和元年9月7日（土）～8日（日）

2019年度第4回業務拡大に伴う統一講習会 令和元年11月16日（土）～17日（日）

2019年度第5回業務拡大に伴う統一講習会 令和2年1月25日（土）～26日（日）

2019年度第6回業務拡大に伴う統一講習会 令和2年2月29日（土）～3月1日（日）

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

（新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう）

Postscript

平成が終わり令和の時代が始まりました。新しい時代の幕開けに開催となる「2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会」まであと2ヵ月を切りました。演題も100を超え、皆さまをお迎えするために実行委員会で準備を進めております。会場は皇居近くの一橋講堂。懇親会はあの半沢直樹のロケが行われた学士会館です。プログラムも趣向を凝らしており、皆さまに満足していただけるかと思います。

しかしいくら実行委員が頑張って準備をしても、会員の皆さまの参加がな

ければ学術大会は成り立ちません。演題は当初の目標を超えることができましたが、参加登録が進んでおりません。お得な事前登録を5月末まで行っておりますので、ぜひ皆さまの参加登録をお待ちしております。

(すえぞう)

■ 広告掲載社

富士フィルムメディカル(株)
コニカミノルタジャパン(株)
キヤノンメディカルシステムズ(株)
(株)ジャパン・メディカル・プランチ
(株)日立製作所



東京放射線 第66巻 第5号

令和元年5月10日 印刷 (毎月1回1日発行)

令和元年5月13日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号
〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原健一

編集代表 浅沼雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月曜～金曜 9時30分～17時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森美加

高橋克行

田沼征一